

非サイクロン地域での建設用

風速:AS4055-2012によるN2。

コンクリートスラブを敷設するときは、周囲に25mmより高い定格風が必要な場合は、お問い合わせください
JPN: info@eeplan.co.jp or 0120-82-5817

コンクリートスラブを敷設するときは、周囲に25mmの深さのリベートエッジがあることを確認してください。これは、小屋の底から水が出るのを助けます。



DOWNLOAD
OUR APP FOR
ASSEMBLY
VIDEOS



レビューを残す

イープランでは皆様のレビューをお待ちしております。以下URLよりご感想をお送りください。 <https://1158.jp/>

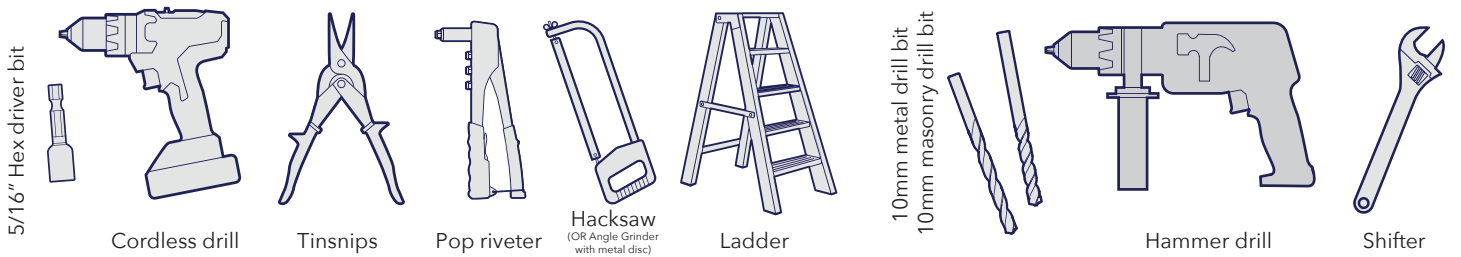
一般的な手順

- 組み立てを開始する前に、これらの手順を詳細に読んで、組み立て方法と関連する詳細を完全に理解してください。
- カートンを開梱し、すべての部品を注意深く識別して、「コンポーネントの梱包リスト」ページに記載および図解されている部品と照合します。
- 小屋を建設する前に、地方自治体の承認を得る必要があります。サイトを選択したら、地方自治体にサイト計画を提出する必要があります。

サイトの準備

- 小屋の場所は水平でなければなりません。表面に凹凸があると、部品の位置がずれる可能性があります。
- 小屋は鉄筋コンクリートスラブの上に建てられ、「最終建設」ページに適切に示されているように固定されます。リベートされたスラブを使用する場合は、すべてのフレームアップライトが25mmトリミングされていることを確認してください。

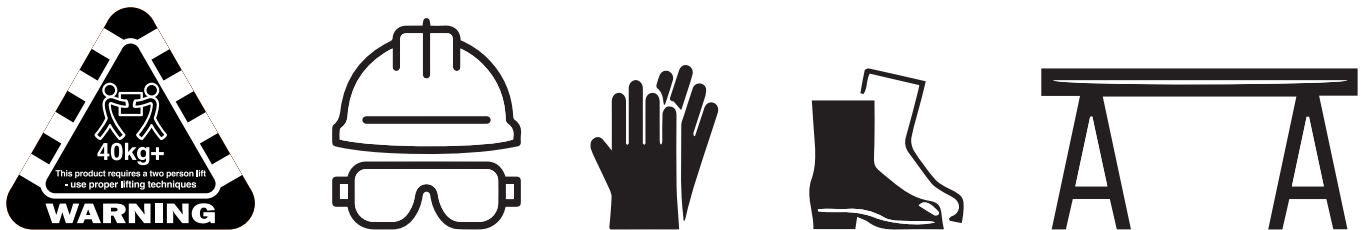
必要なツール



安全上の注意


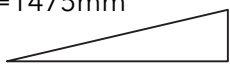

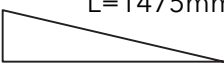

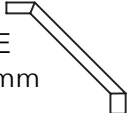

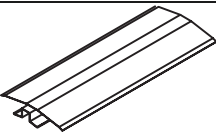

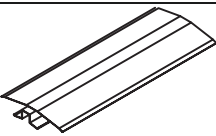

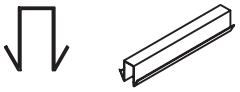

- 一部の部品は鋭いエッジを持っているかもしれません。これらのアイテムを取り扱うときは手袋を着用し、穴を開ける場合は保護メガネを着用することをお勧めします。賢明な靴を強くお勧めします。
- 風の強い状況で小屋を建てないでください。
- 小屋は2人以上で建てることを強くお勧めします。

推奨











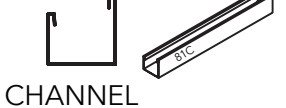
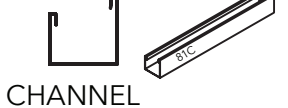








COMPONENT PACKING LIST

Check off all components.

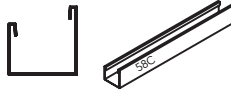
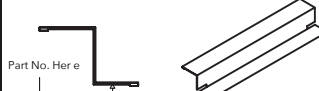
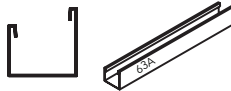
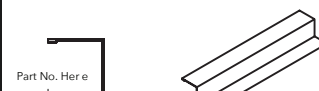



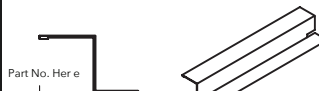

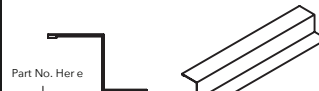
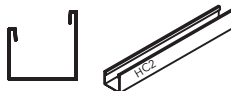

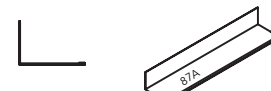
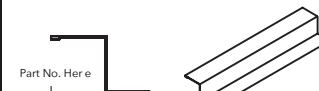
MAIN PACK CARTON (PACK 1 OF 3)							
QTY	COMPONENT DESCRIPTION	PART No.	CHECK	QTY	COMPONENT DESCRIPTION	PART No.	CHECK
2	 STEEL SHEET 1974mm X 773mm	H26		2	GABLE L/H L=1475mm 	16L	
1	 STEEL SHEET 1974mm X 773mm	F		2	GABLE R/H L=1475mm 	16R	
12	 STEEL SHEET 1546mm X 773mm	45A		2	BRACE L= 393mm 	13A	
2	 STEEL SHEET 2034mm X <u>329mm</u>	H39B		2	 RIDGE BEAM L = 1152mm	97BL	
2	 STEEL SHEET 1974mm X <u>711mm</u>	H37		2	 RIDGE BEAM L = 1152mm	97BR	
1	 STEEL SHEET 2034mm X 731mm	H32		3	 RIDGE BEAM JOINER L: 450mm (17.7")	ZARSP	
1	 STEEL SHEET 2034mm X 731mm	H33					
1	FITTINGS & ACCESSORIES PACKET (SEE PAGES 6 & 7)			1	CHANNEL SET (SEE PAGES 4 & 5)		

Nominal sheet widths are shown. +/- 2mm is within tolerance.

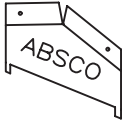

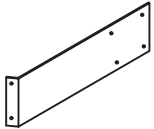
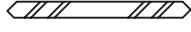
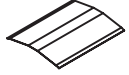

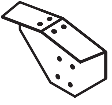


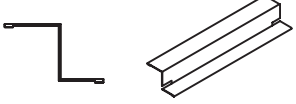
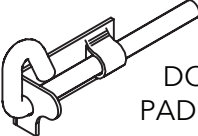
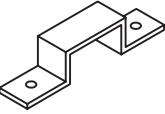


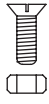

COMPONENT PACKING LIST

CHANNEL SET							
QTY	COMPONENT DESCRIPTION	PART No.	CHECK	QTY	COMPONENT DESCRIPTION	PART No.	CHECK
1	 CHANNEL L = 1126.5mm	54AL		1	 CHANNEL L = 1126.5mm	54AR	
1	 CHANNEL L = 1126.5mm	54CL		1	 CHANNEL L = 1126.5mm	54CR	
3	 CHANNEL L = 1126.5mm	54BL		3	 CHANNEL L = 1126.5mm	54BR	
4	 CHANNEL L = 1126.5mm	60BL		4	 CHANNEL L = 1126.5mm	60BR	
4	 CHANNEL L = 1126.5mm	81CL		4	 CHANNEL L = 1126.5mm	81CR	
3	 CHANNEL L = 1126.5mm	81DL		3	 CHANNEL L = 1126.5mm	81DR	
1	 CHANNEL L = 1496.5mm	77BL		1	 CHANNEL L = 1496.5mm	77BR	
1	 CHANNEL L = 1496.5mm	77CL		1	 CHANNEL L = 1496.5mm	77CR	
1	 CHANNEL L = 1496.5mm	81AL		1	 CHANNEL L = 1496.5mm	81AR	

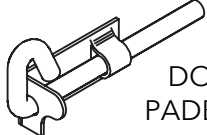
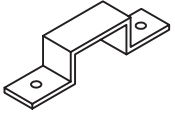



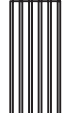
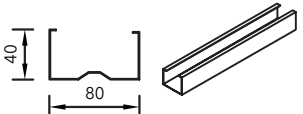
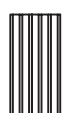
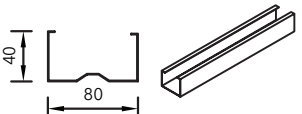
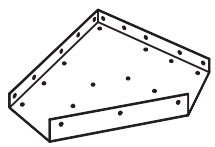
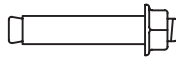
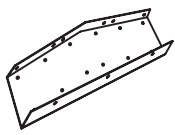
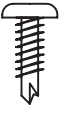
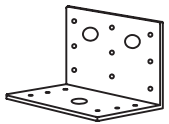
COMPONENT PACKING LIST

CHANNEL SET (CONTINUED)							
QTY	COMPONENT DESCRIPTION	PART No.	CHECK	QTY	COMPONENT DESCRIPTION	PART No.	CHECK
2	 CHANNEL L = 773mm	58C		1	 Part No. Here JAMB L= 788mm	90B	
4	 CHANNEL L = 1155mm	63A		2	 Part No. Here JAMB L= 1120mm	91A	
1	 CHANNEL L = 788mm	79B		1	 Part No. Here JAMB L= 1537mm	93L	
2	 CHANNEL L = 329mm	81M		1	 Part No. Here JAMB L= 797mm	93R	
3	 CHANNEL WITH HINGES L = 1974mm	HC1		3	 Part No. Here JAMB L= 2034mm	HJ1	
2	 CHANNEL L = 1974mm	HC2		1	 Part No. Here JAMB L= 2034mm	HJ2	
4	 LIP TRIM L= 1546mm	87A		1	 Part No. Here JAMB L= 1974mm	HJ3	

COMPONENT PACKING LIST

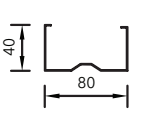
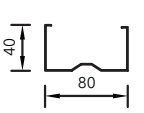
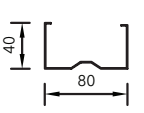
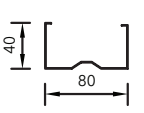
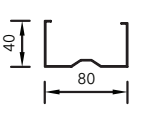
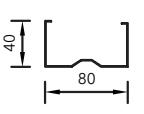
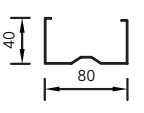
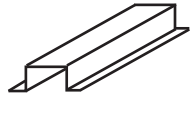
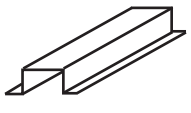
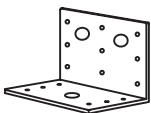

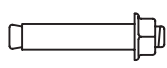
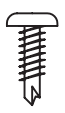
FITTINGS & ACCESSORIES PACKET CONTENTS							
QTY	COMPONENT DESCRIPTION	PART No.	CHECK	QTY	COMPONENT DESCRIPTION	PART No.	CHECK
1	DOUBLE DOOR KIT (SEE BELOW)			1	ASSEMBLY INSTRUCTION MANUAL		
1	SINGLE DOOR KIT (SEE OVER)						
2	 CAP GABLE L: 170mm	14A		24	 HEX HD TEK SCREW W/ NEO WASHER 10-16x16mm		
3	 DOOR STRAP L: 165mm	12A		1	 3mm (0.12") DRILL BIT		
1	 RIDGE CAP JOINER	98A		1	 HEX TEK SCREW DRIVER BI T		
5	 RIDGE PLATES	RBP		1	 PHILLIPS HEAD DRIVER		
19	 CHANNEL JOINER L= 200mm (7.9")	CSJ		4	 JAMB L= 75mm	93B	
DOUBLE DOOR KIT PACKET CONTENTS							
3	 DOOR PADBOLT	22A		2	 DOOR PADBOLT HASP		
1	 SELF TAPPING SCREWS PACKET CONTAINING 220			8	 3/16 ROUND HEAD BOLTS & NYLOCK NUTS		
12	 3/16 COUNTERSUNK SCREWS & NUTS			12	 3.2 x 8mm BLIND POP RIVETS		

COMPONENT PACKING LIST

SINGLE DOOR KIT PACKET CONTENTS							
1		DOOR PADBOLT	22A		1	DOOR PADBOLT HASP	
1		SELF TAPPING SCREWS PACKET CONTAINING 220			12		3.2 x 8mm BLIND POP RIVETS
12		3/16 COUNTERSUNK SCREWS & NUTS					
MAIN PACK CARTON (PACK 2 OF 3)							
5		STEEL SHEET 2034mm X 773mm	H30		4	 CHANNEL L = 1954mm	C1954
8		STEEL SHEET 2034mm X 773mm	H31		1	HIGH-PORTAL PACK (SEE BELOW)	
4	 CHANNEL L = 1482mm		C1482				
HIGH-PORTAL FRAME ACCESSORIES							
4		KNEE PLATE			8		10mm DYNABOLT
4		APEX PLATE			300		16mm TEK SCREWS
4		MULTI PURPOSE BRACKET					

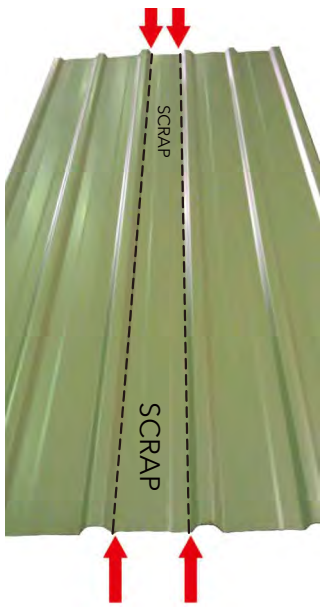
Nominal sheet widths are shown. +/- 2mm is within tolerance.

COMPONENT PACKING LIST

HIGH GARAGE-FRONT FRAME PACK							
QTY	COMPONENT DESCRIPTION	PART No.	CHECK	QTY	COMPONENT DESCRIPTION	PART No.	CHECK
2	 CHANNEL L = 2300mm	C2300		10	 CHANNEL L = 285mm	K0285	
2	 CHANNEL L = 2070mm	N2070		2	 CHANNEL L = 240mm	C0240	
2	 CHANNEL L = 2034mm	C2034		2	 CHANNEL L = 100mm	C0100	
2	 CHANNEL L = 1484mm	M1484		1	 HAT = 2290mm	99A	
4	 HAT = 1350mm	99B		1	HIGH-FRONT FRAME FITTINGS PACK (SEE BELOW)		
HIGH-FRONT FRAME FITTINGS PACK CONTENTS							
10	 MULTI PURPOSE BRACKET			1	 SMALL TRIANGULAR PLATE		
6	 10mm DYNABOLTS			150	 SELF DRILLING 16mm TEK SCREW S		

シート分割ガイド

- この製品には、2枚の小さなシートに分割するように設計された穴あきシートが付属しています。
- これらのシートは鋭いエッジを持っています。分離したら、取り扱い時に適切な足と手の保護具を使用してください。
- シートを分割するには、シートを地面に置き、ミシン目がきれいに折れるまで片方の端を持ち上げて折ります。
- 都合の良いときに真ん中の部分をスクラップとして廃棄します。スクラップを2、3回半分に折り、ゴミを捨てます。



ミシン目のチェックシート





シートの最初の面を自由になるまで折ります



シートの中央部分を自由になるまで折ります



ミドルピースを破棄する

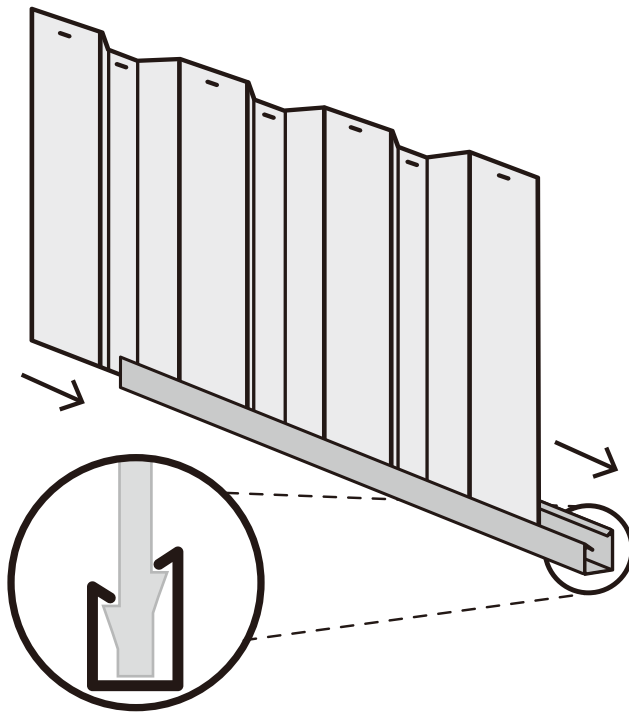
SPLITTING SHEET H39						
QTY	COMPONENT DESCRIPTION	PART No.		QTY	COMPONENT DESCRIPTION	PART No.
1	 STEEL SHEET 2034mm X 773mm	H39	=	2	 STEEL SHEET 2034mm X 329mm	H39B

SNAPTITEアセンブリガイド

Snaptite Assembly Systemは、工具や留め具を必要とせずに、エンドチャンネルをすべての屋根と壁のシートにロックします。

各パネルを組み立てるには、周囲のチャンネルを各パネルの上部と下部に固定します。シートに沿って作業しながら、シートのSNAPTITEラグをチャンネルに軽くたたきます。

各周辺チャンネルは、シートの端でフラッシュを終了する必要があります。両端がきちんと流れるまで、シートに沿ってチャンネルを軽くたたきだけです。パネルからチャンネルを削除する必要がある場合は、側面からスライドさせて外します。



SNAPTITE
World's Easiest Assembly System
UNIQUE PATENTED SYSTEM

チャンネルは、ネジを必要とせずに小屋パネルを所定の位置にロックします！

固定記号

 SNAPTITE

SNAPTITE固定方法でチャンネルをシートに固定します。



一部のチャンネルには、このモデルの小屋には必要のない余分な穴があるため、この場所でのみ1本のネジでコンポーネントを結合します。



ネジが他のコンポーネントのさらなる組み立てを妨げる可能性があるため、この場所ではまだコンポーネントを結合しないでください。



最初に穴を事前に開けて、コンポーネントを結合します。1つのコンポーネントをテンプレートとして使用して、穴の位置をマークし、3mmのドリルビットでドリルします。



3mm pop rivet



4mm nut and bolt set.

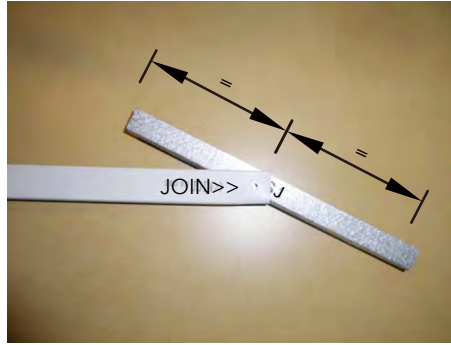
チャンネルの連結に関するガイド

すべての部分にマークされたテキストは、互いに同じ側に表示する必要があります



Step 1.

チャンネルとCSJジョイナーを配置して、CSJの中心が各チャンネルの端と一致するようにします。

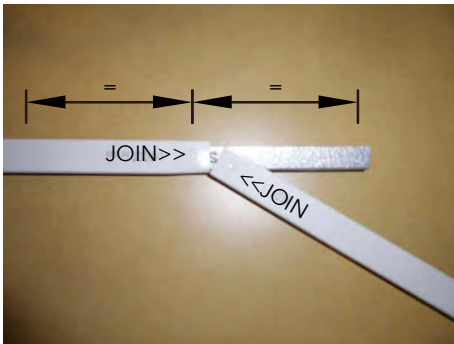


Step 2.

JOIN >>テキストがマークされているチャンネルの端に、CSJの中心を斜めに挿入して、最初のチャンネルをCSJに結合します。

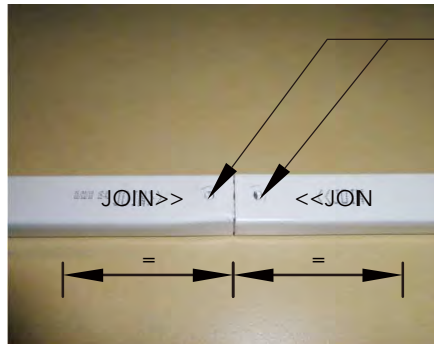


「カチッ」という音が聞こえるまで、CSJの片側を押し下げます。



Step 3.

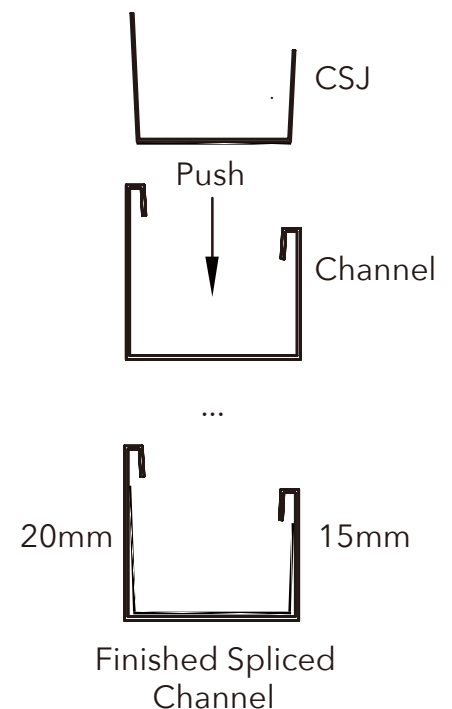
チャンネルの<< JOINをCSJの中心に斜めに配置して、2番目のチャンネルをCSJに結合します。「カチッ」という音が聞こえるまで、CSJをチャンネルに押し込みます。



Finished Channel.

結合されたチャンネルは、CSJが結合されたチャンネルの内側に均等に配置された画像のようになります。

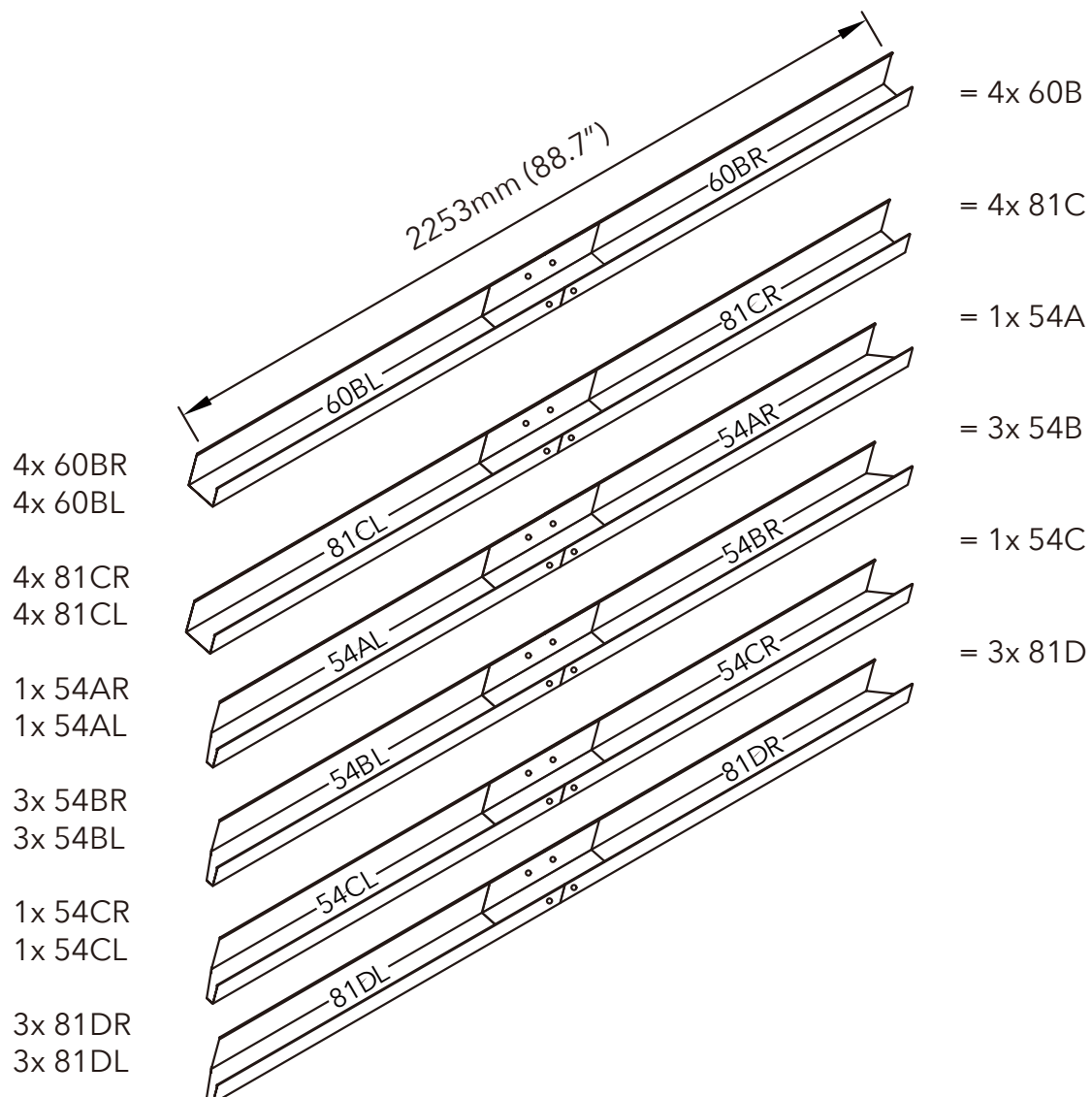
チャンネルの穴と一致するように、CSJの3mmドリルビットで穴を開けます。接合されたチャンネルへのネジの穴あけは、スプライスされたチャンネルにシートがロックされた後に行われます。



チャンネルの事前組み立て

16 xチャンネルジョイナーを使用して32xチャンネルセクションを結合します (パートCSJ)

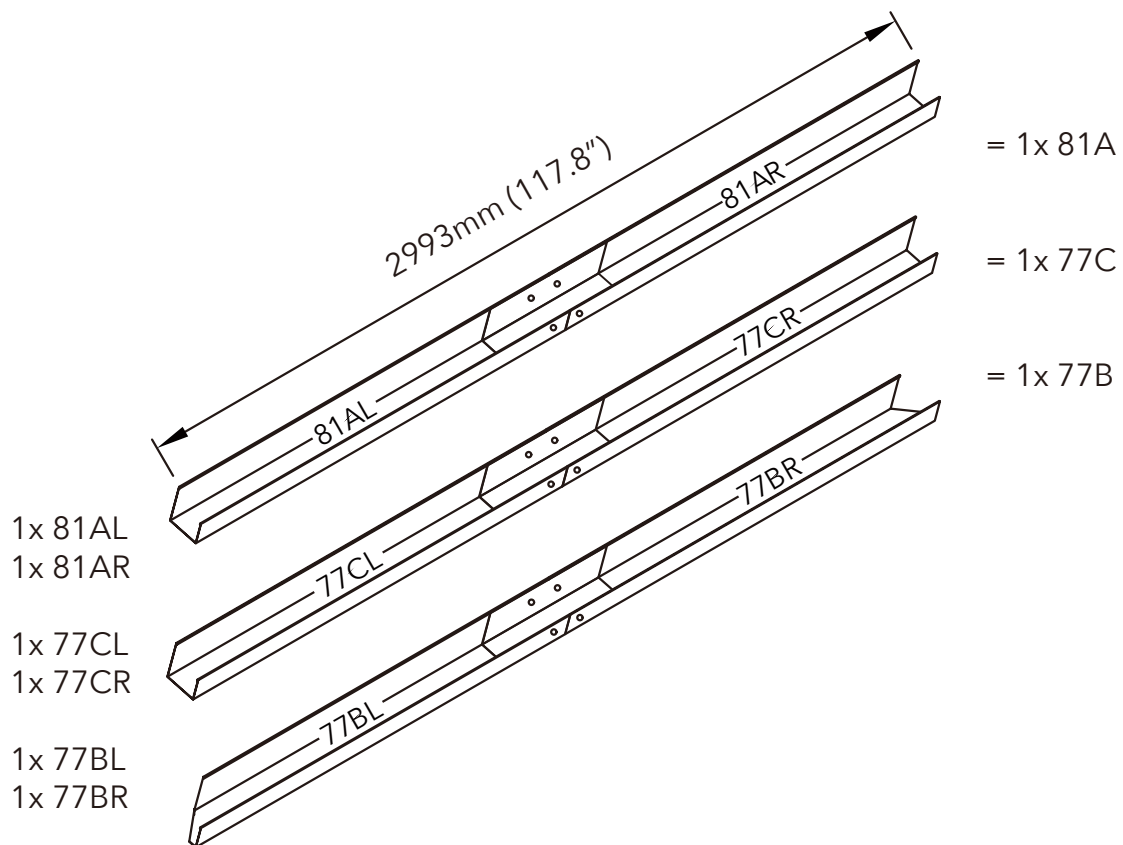
注:一部のチャンネルには穴がある場合があります-CSJ結合チャンネルがそれらをか
バーする場所に穴を再ドリルする必要があります。



チャンネルの事前組み立て

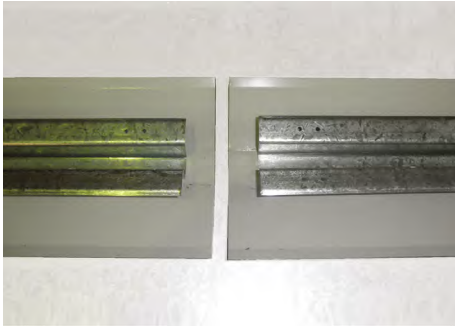
7 xチャンネルジョイナーを使用して14xチャンネルセクションを結合します (パートCSJ)

注:一部のチャンネルには穴がある場合があります-CSJ結合チャンネルがそれら
をカバーする場所に穴を再ドリルする必要があります。



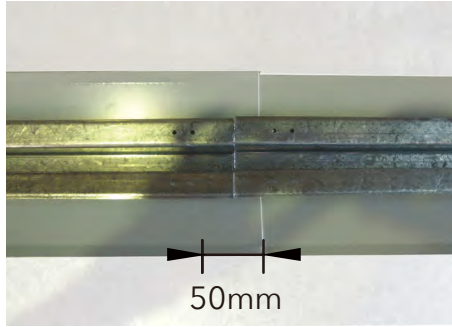
リッジビームの組み立てガイド

次の3つの手順に従って、リッジビームを組み立てます。



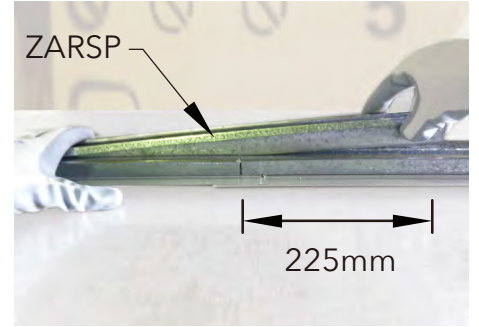
Step 1.

図のように2つの棟梁を配置し、一緒に押し込みます。片方のキャップをもう一方の下にスライドさせます。



NOTE.

ビームが所定の位置にあるとき、尾根キャップの重なりが50mmあります。



Step 2.

ビームが所定の位置にあるとき、尾根キャップの重なりが50mmあります。



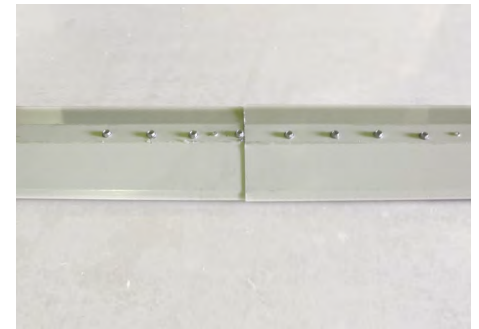
Step 3.

リッジビームを裏返します。1つの尾根梁の中心に沿って中央から250mmを測定し、50mmの間隔をマークします。各マーキングでTekネジで固定します。

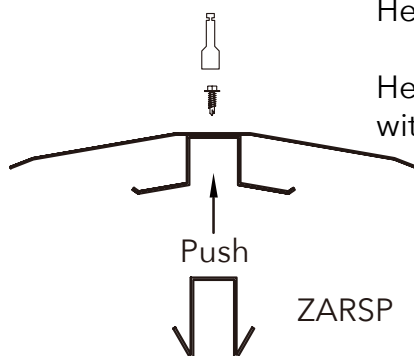


リッジビームアセンブリの反対側まで繰り返します。

ヒント: 3mmのドリルビットで各穴を事前にドリルで開けると、固定が簡単になります。

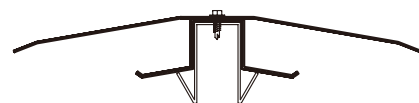


完成したスプライスリッジビーム



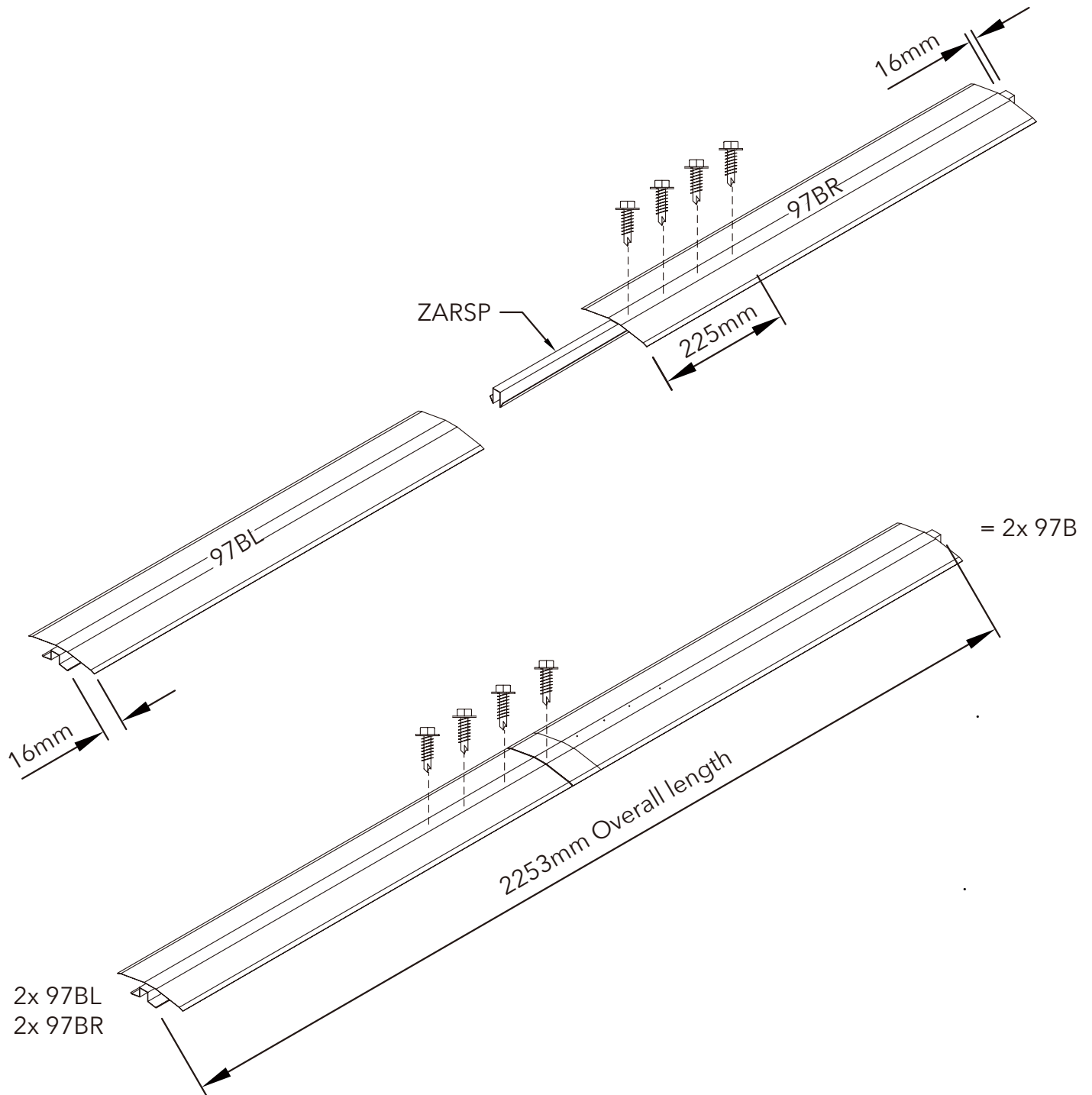
Hex Driver Bit

Hex Hd Self-drilling tek screw
with neoprene washer



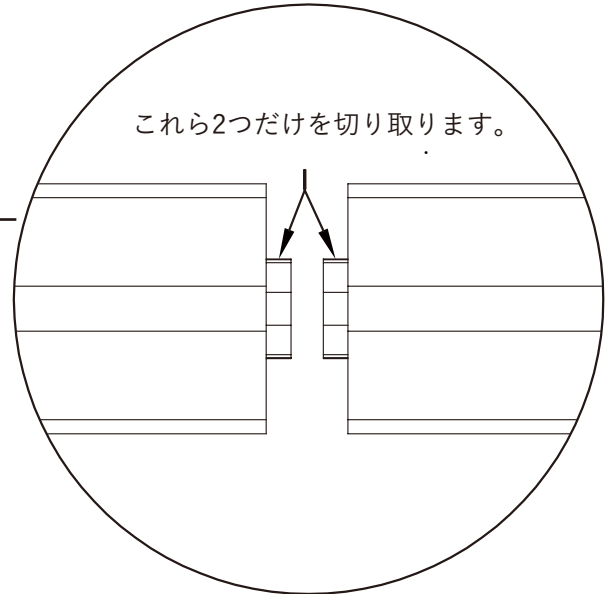
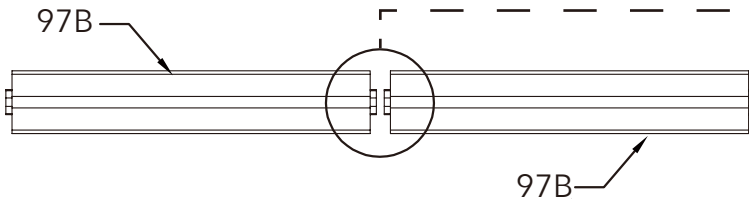
Finished
Spliced Ridge Beam

リッジビームの事前組み立て



リッジビームの結合

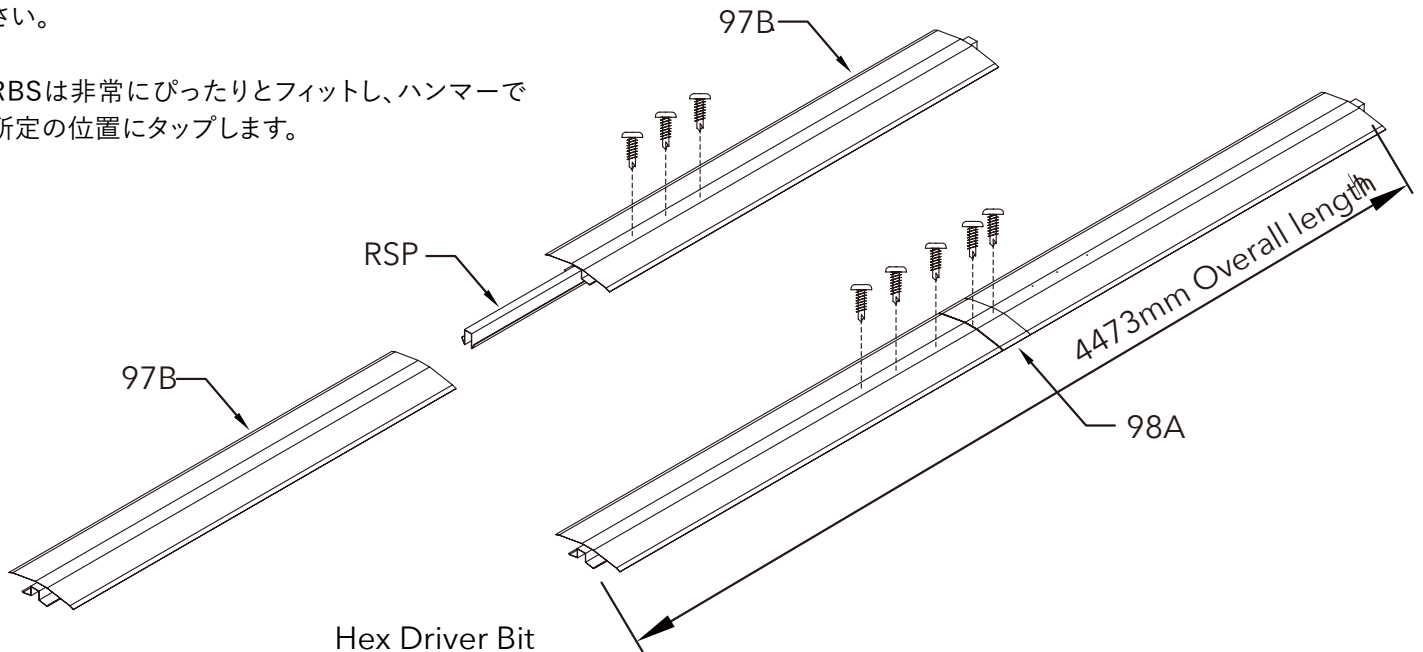
総スパンを作成するには、2つの尾根梁を結合する必要があります



弓のこを使用して、各リッジビームの突出したセクションを1つ削除します。これにより、セクションが互いにきちんと突き当たるようになります。

RBSを各リッジビームに等距離で挿入します。セルフドリルネジで固定する前に、ビームがストリングラインでまっすぐであることを確認してください。

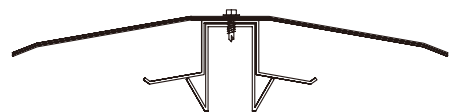
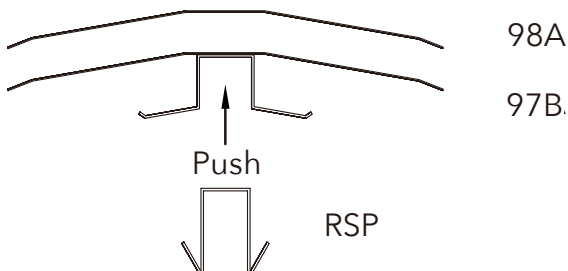
RBSは非常にぴったりとフィットし、ハンマーで所定の位置にタップします。



Hex Driver Bit

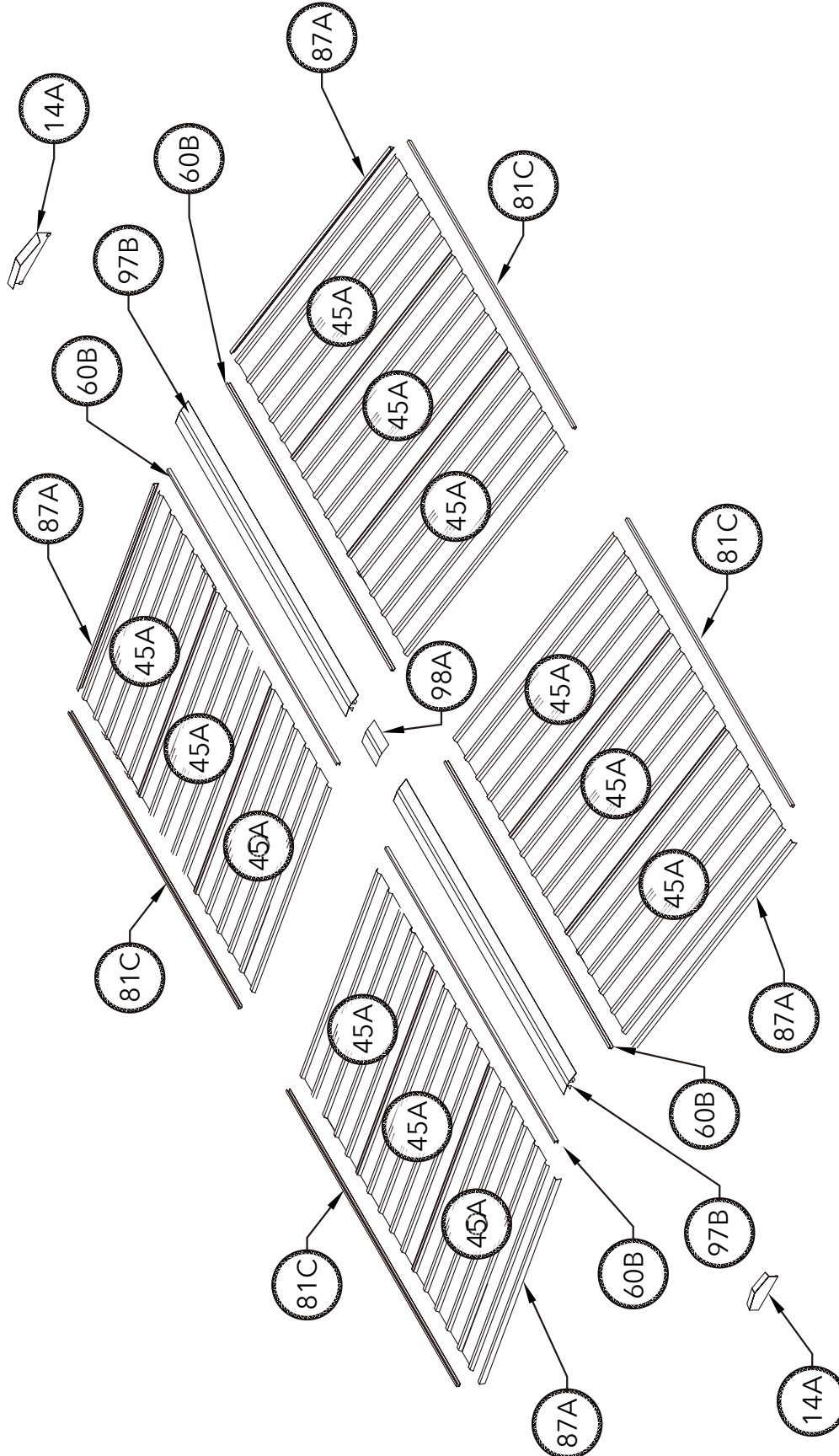


Hex Hd Self-drilling tek screw
with neoprene washer



Finished
Joined Ridge Beams

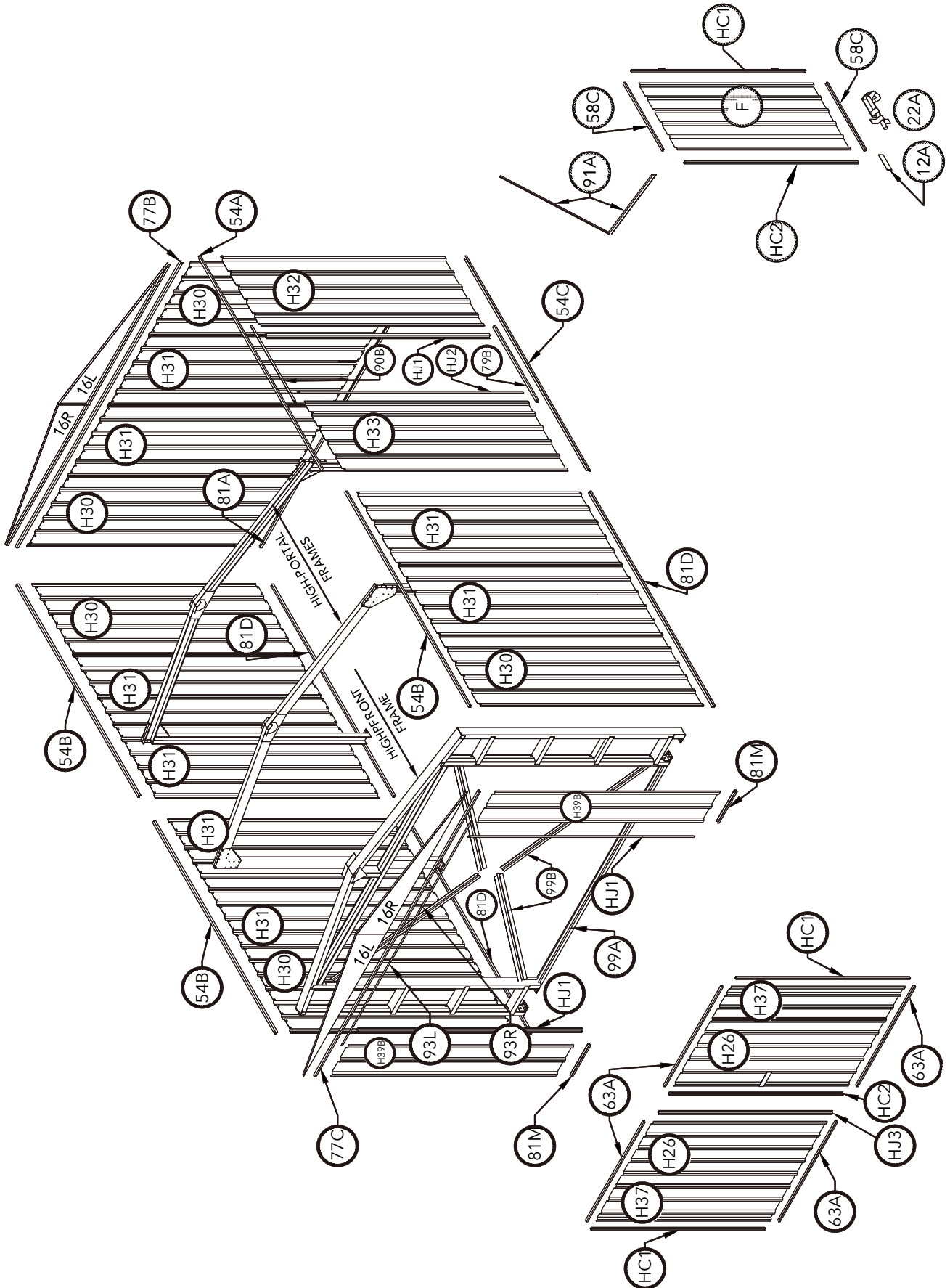
屋根コンポーネントの概要



屋根コンポーネントの概要

壁コンポーネントの概要

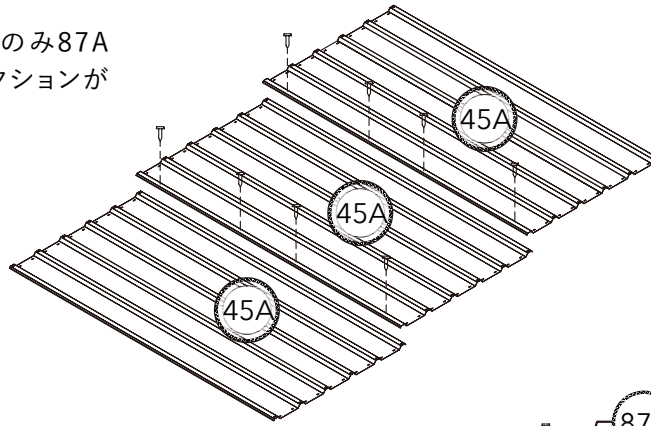
壁コンポーネントの概要



屋根パネルの組み立て

4枚必要

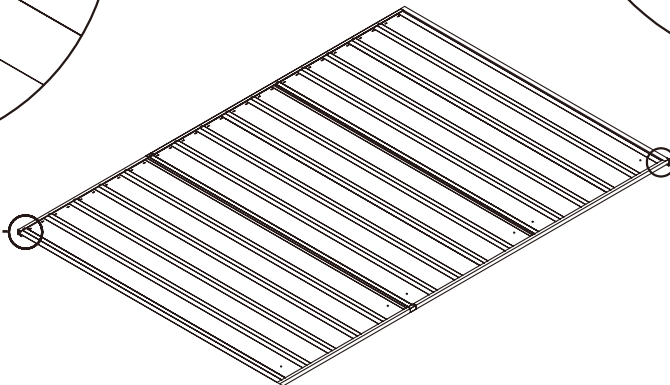
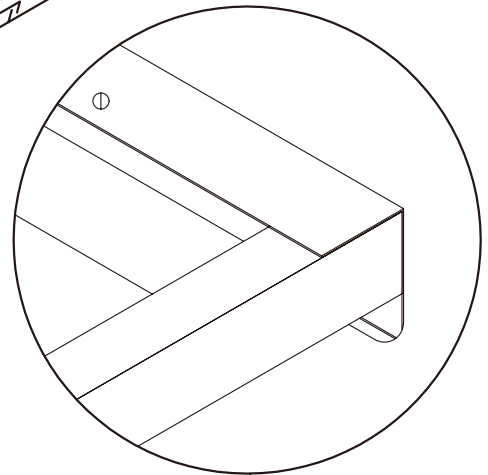
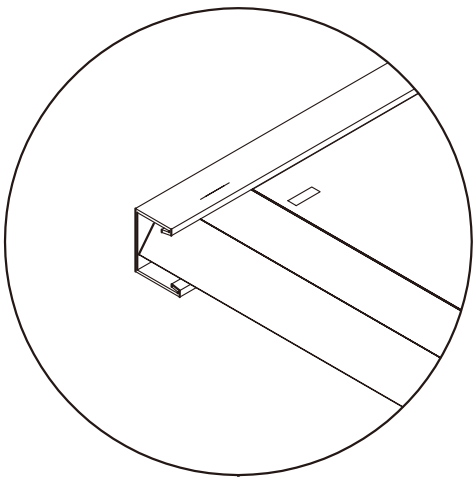
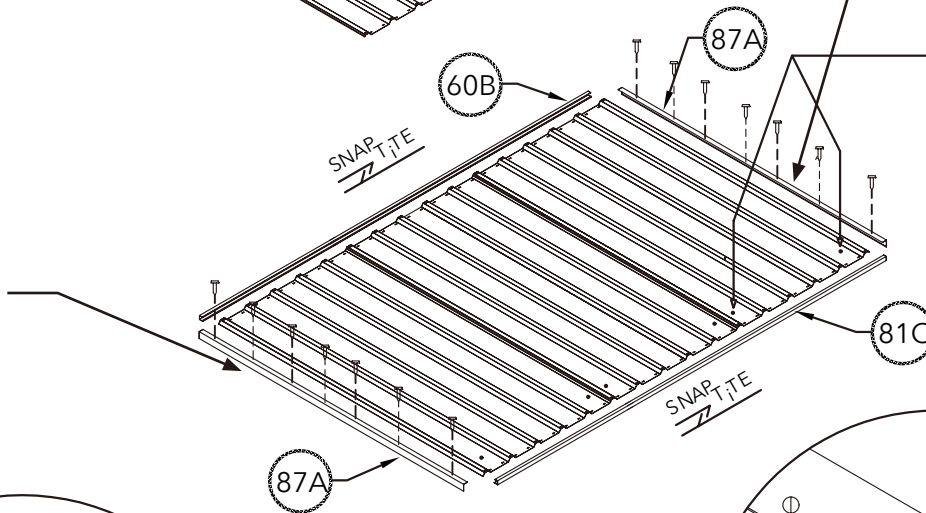
完了すると、片方の端にのみ87A
リップが付いた4つのセクションが
あります。



2つのパネルには、この目的のためだけにパーツ87Aが取り付けられます。

事前に穴を開けたシートの端に81Cを取り付けます。

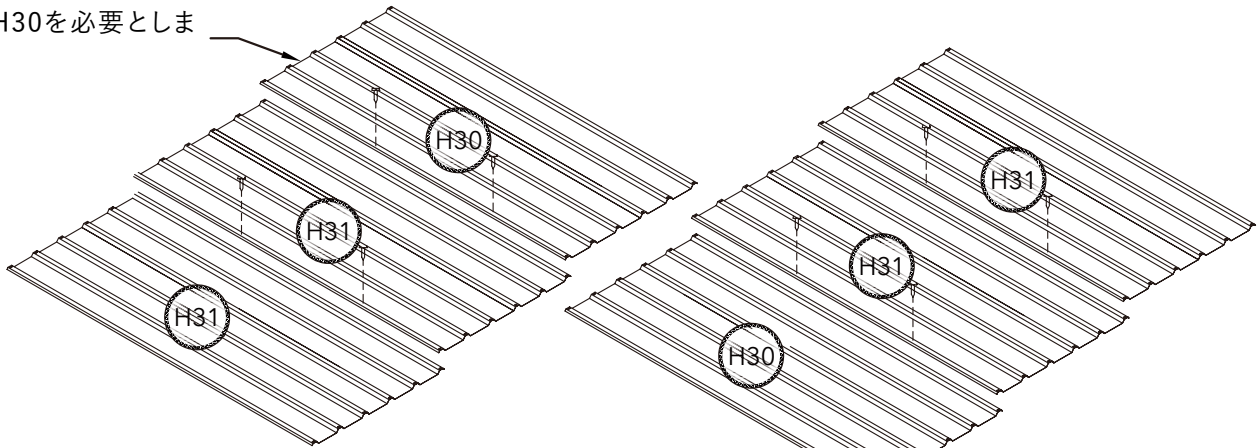
2つのパネルには、この目的のためだけにパーツ87Aが取り付けられます。



サイドパネルの組み立て

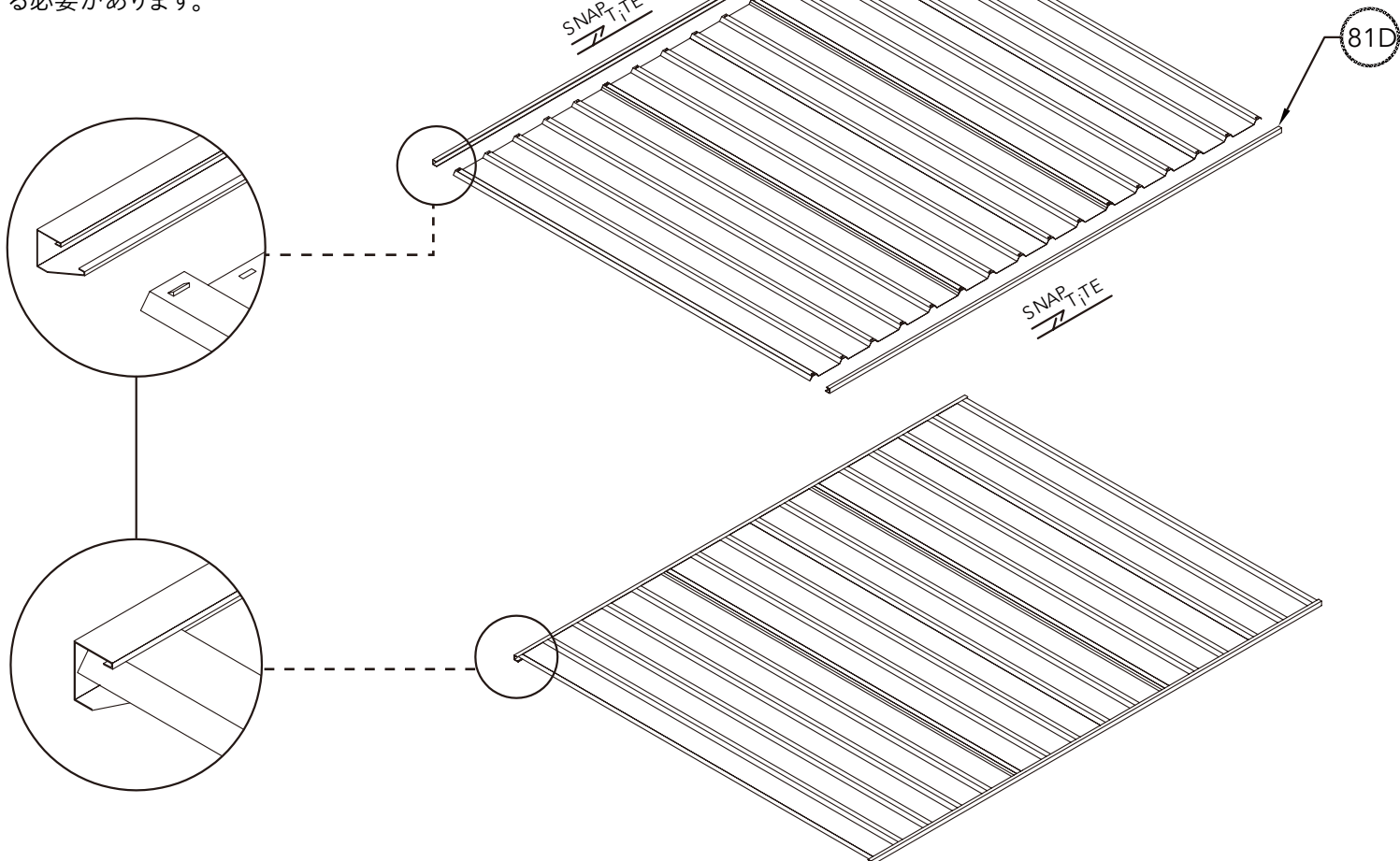
3枚必要

1つのパネルはこの端にシートH30を必要とします。



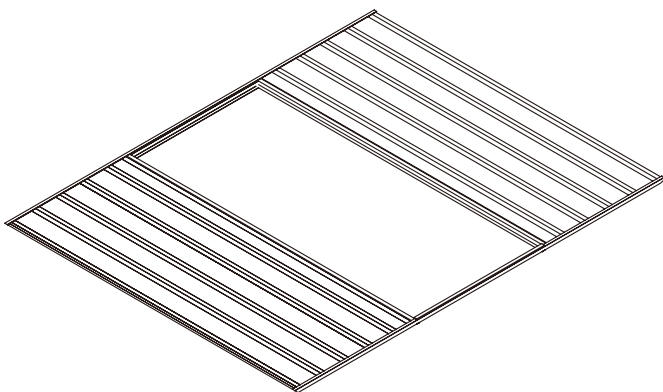
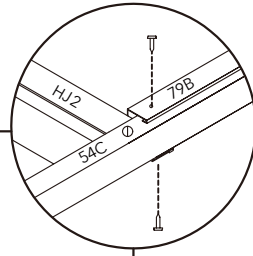
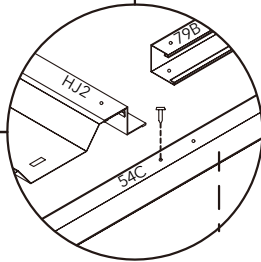
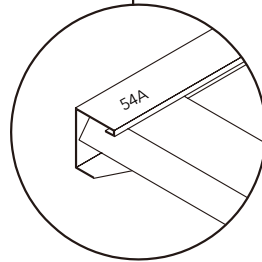
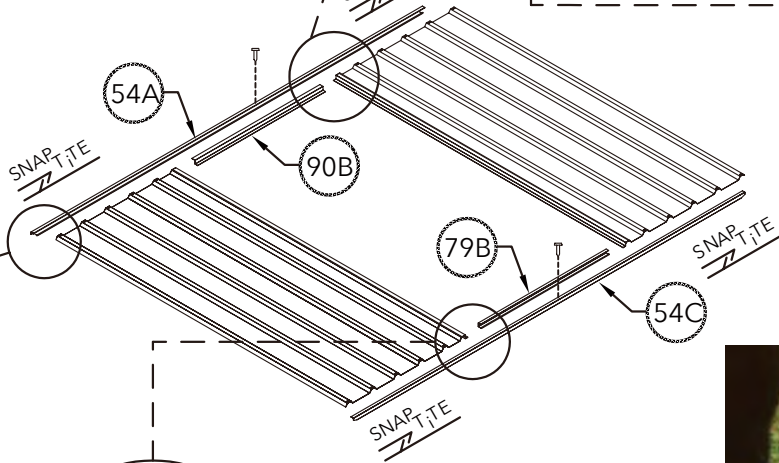
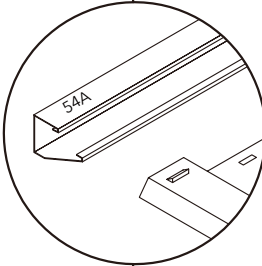
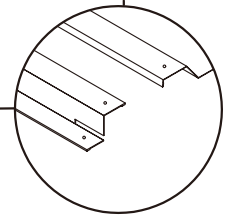
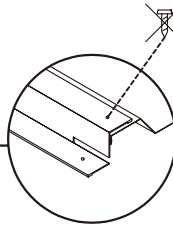
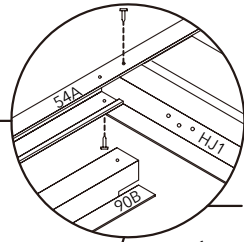
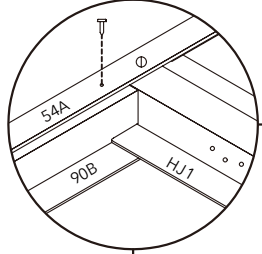
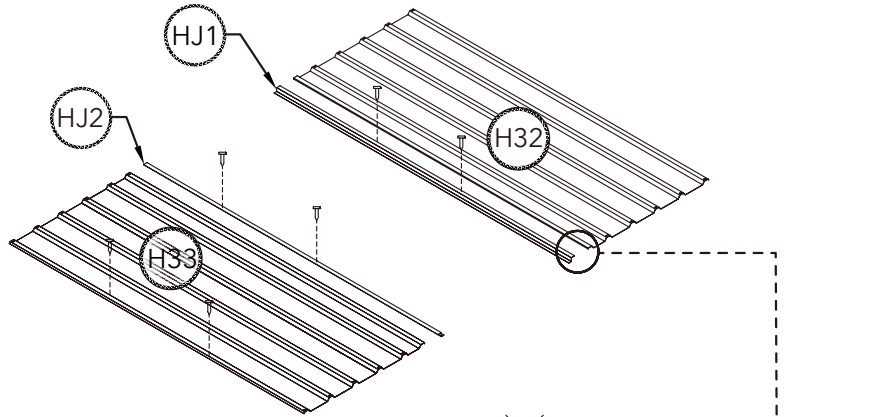
2つのパネルには、この端にシートH30が必要です。

H30はコーナーシートであり、パネルが最終的に結合されるときに小屋のコーナーに向ける必要があります。



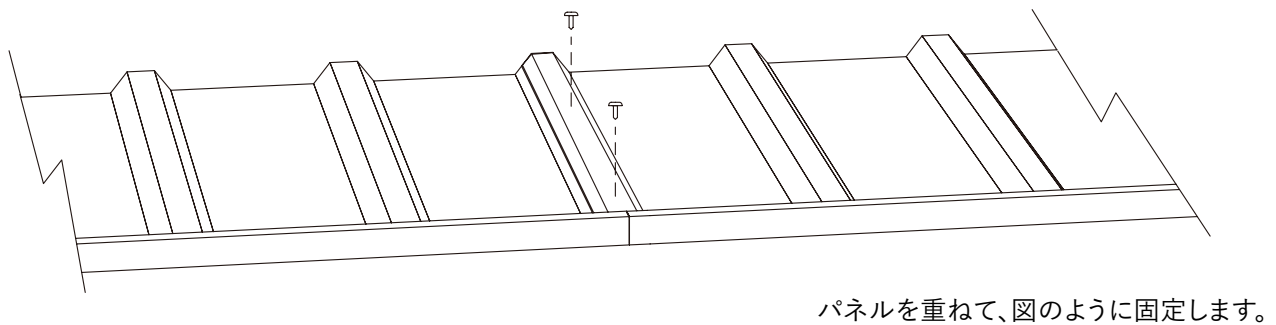
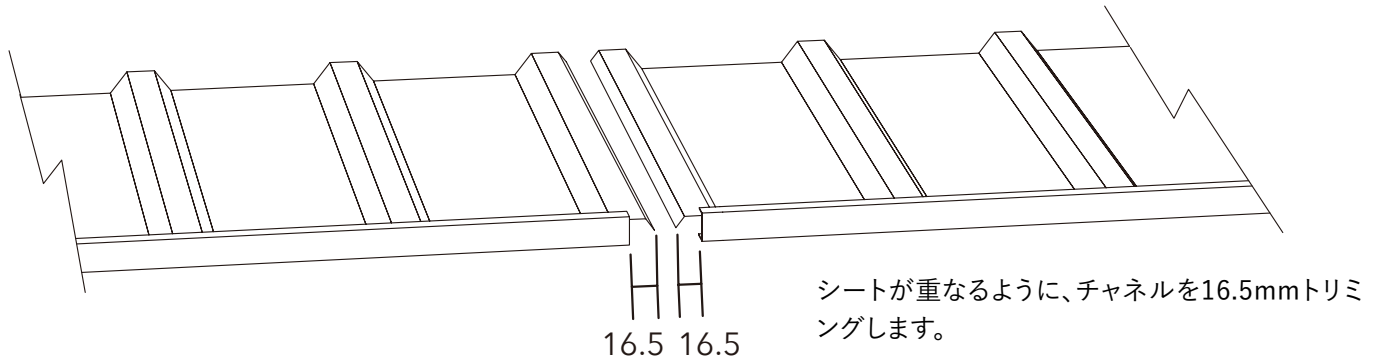
サイドパネルの組み立て

シングルドアパネル
1枚必要



壁と屋根のパネルを結合する

合計スパンを作成するには、屋根と壁のシートのセクションを結合する必要があります。



詳細については、この命令セットのパネル構築セクションを参照し、組み立てられたパネルが、事前にパンチされた穴が正しく配置されていないことを確認してください。

各パネルの全長は、棟梁と同じです。

Ridge beam and panel length	= 2253mm
Length to be cut off	= 16.5mm
New length	= 2236.5mm

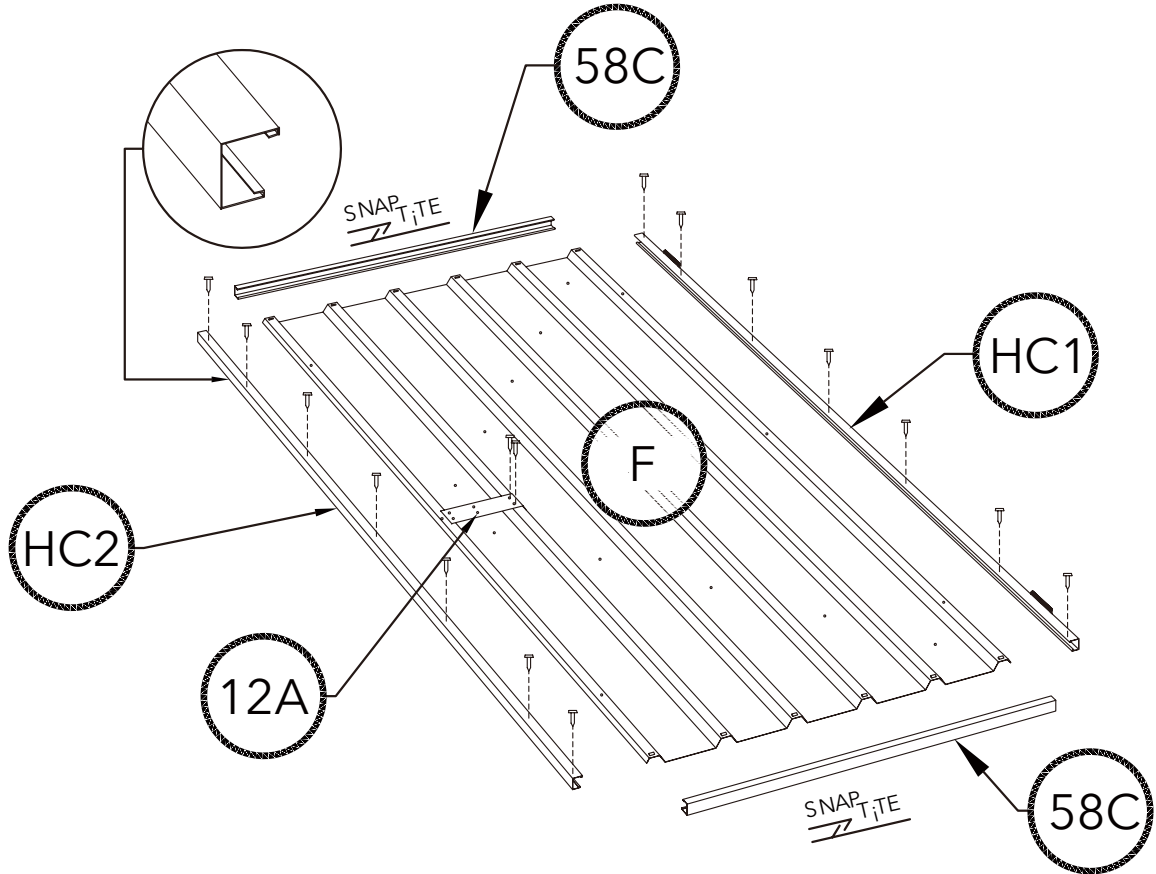
Both panels joined = $2236.5 \times 2 = 4473\text{mm}$

全体の寸法が正確であるかどうかは重要ではありませんが、長さが5mm以内であることを確認してください。

ドアパネルアセンブリ

シングルドア

1枚必要

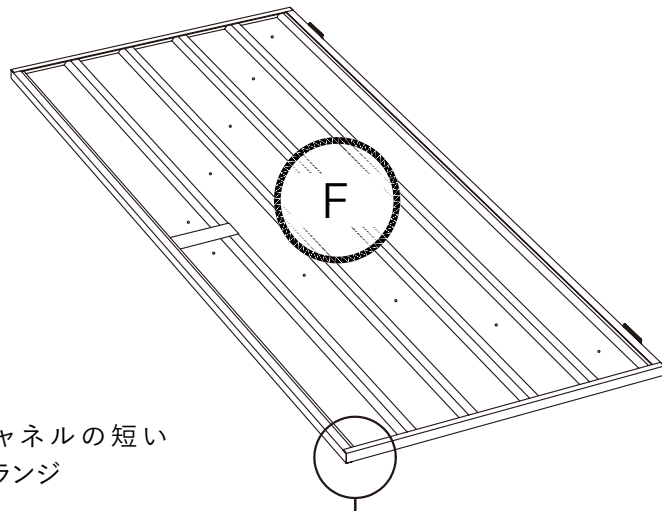
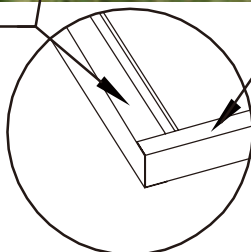


垂直ドアチャンネルは、水平ドアチャンネルとは反対の方向に取り付けられます。



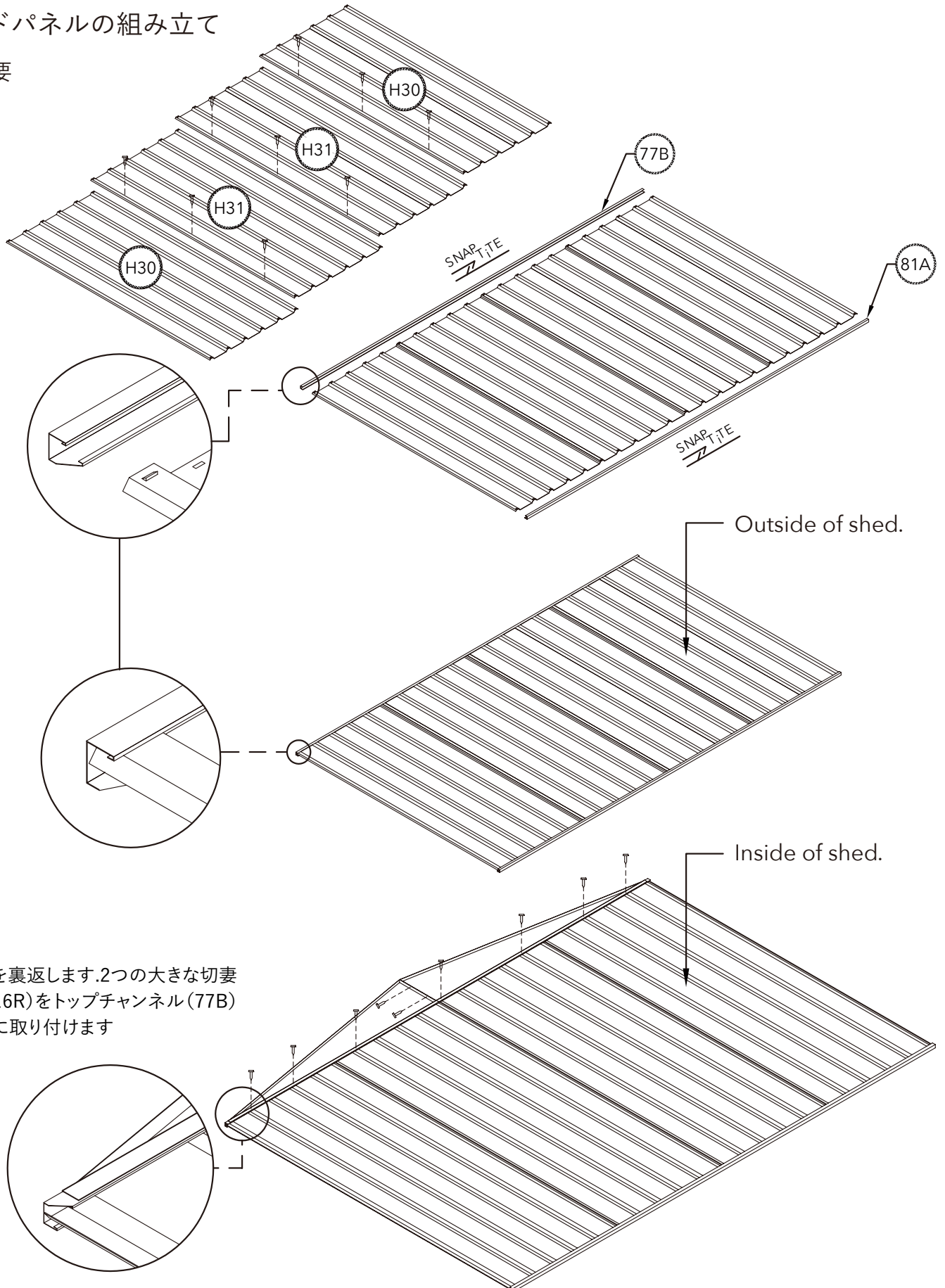
チャンネルの長いフランジ

チャンネルの短いフランジ



エンドパネルの組み立て

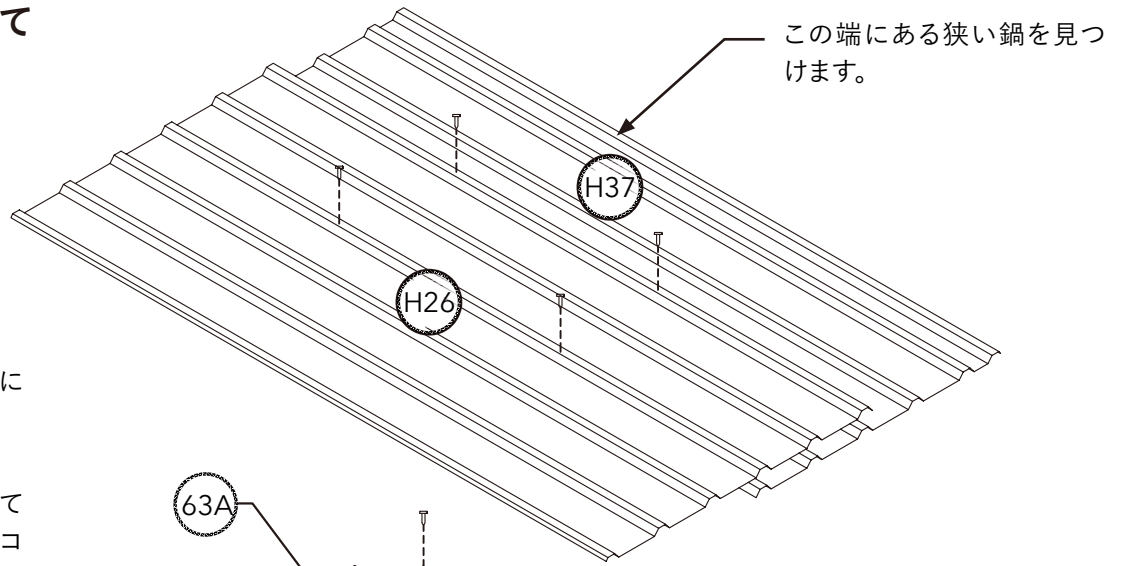
1枚必要



パネルを裏返します。2つの大きな切妻
(16Lと16R)をトップチャンネル(77B)
の内面に取り付けます

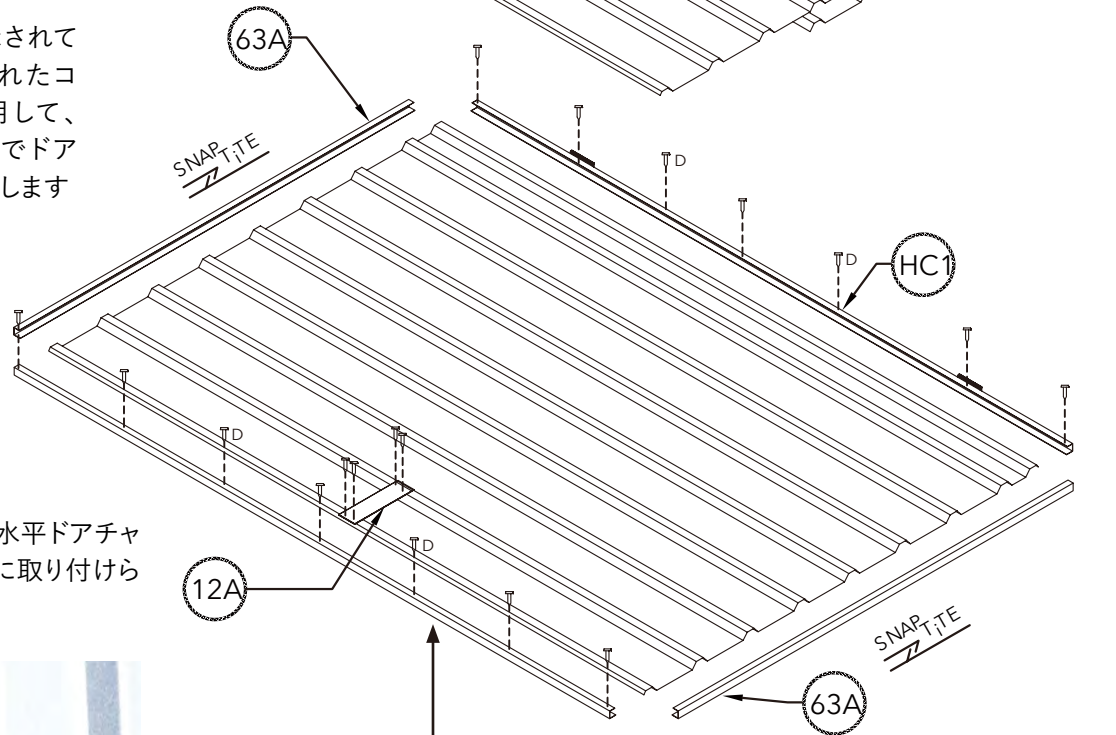
ドアパネルの組み立て

ダブルドア



注:これらのシートは事前にパンチされていません。

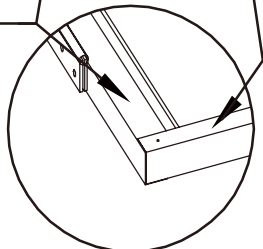
テンプレートとして示されている事前にパンチされたコンポーネントを使用して、3mmのドリルビットでドアシートを事前にドリルします



垂直ドアチャンネルは、水平ドアチャンネルとは反対の方向に取り付けられます。

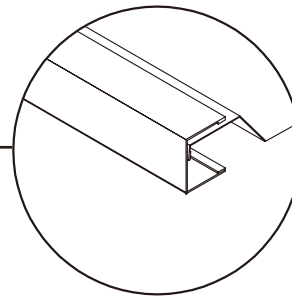


チャンネルの長いフランジ

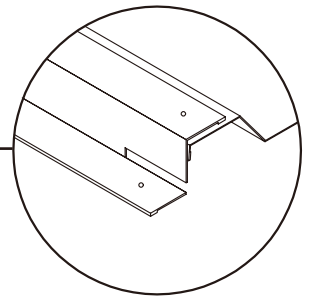


チャンネルの短いフランジ

12A



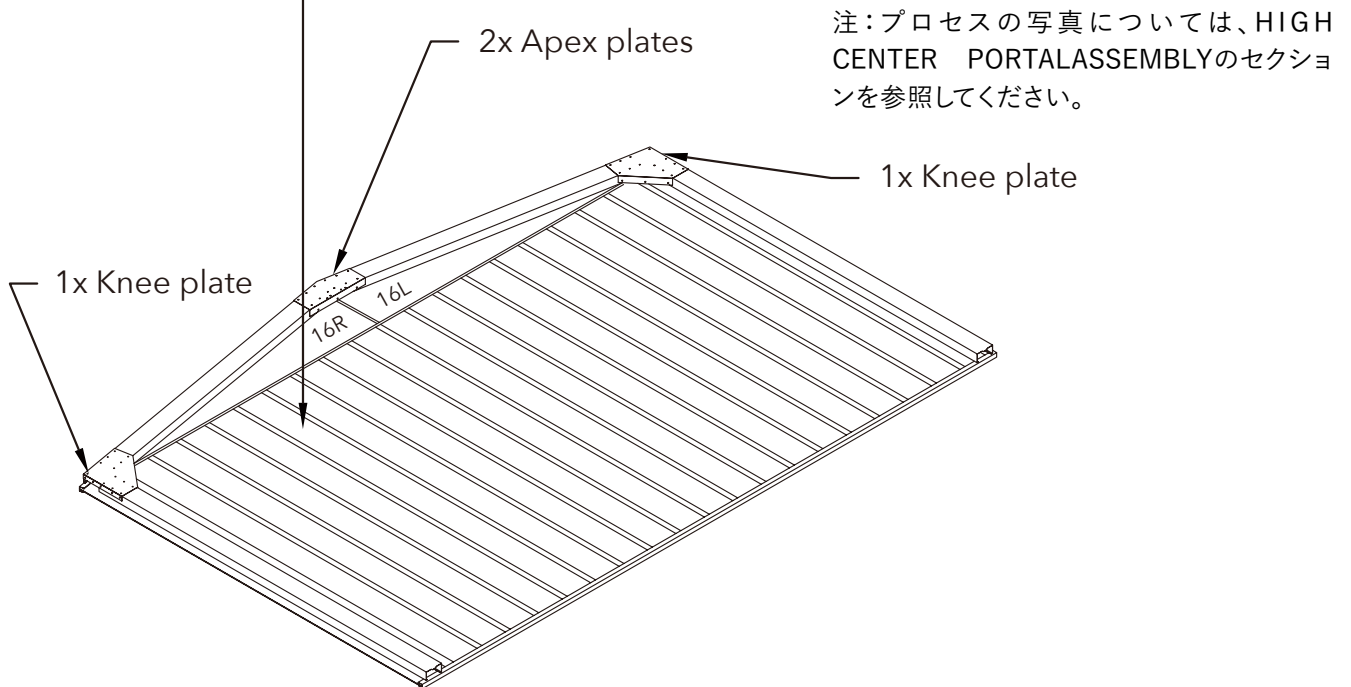
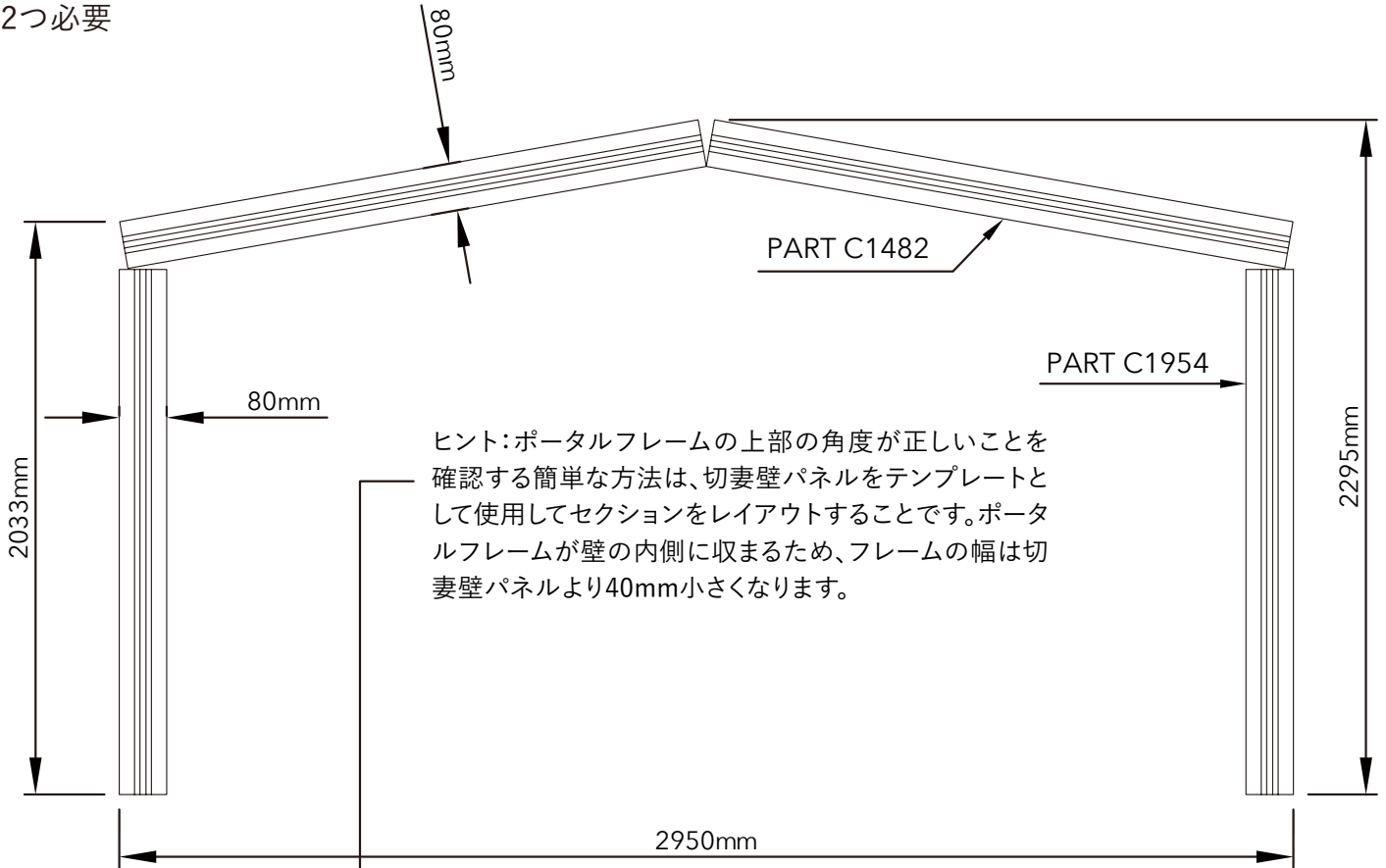
1つのドアにチャンネル(HC2)を取り付けます



もう一方にわき柱を取り付けます(HJ3)

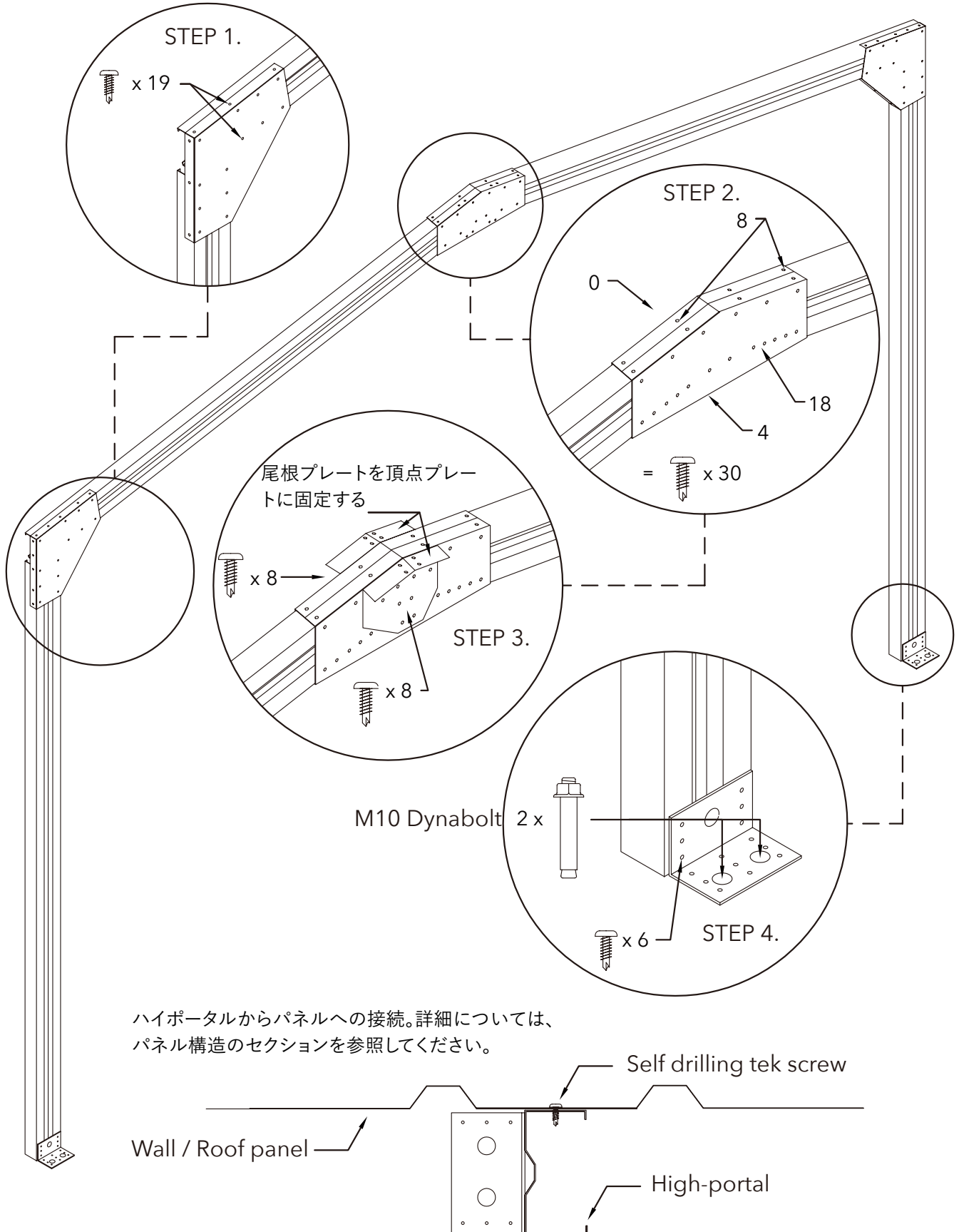
ハイポータルフレームの詳細

2つ必要



注:コンクリートスラブにエッジリベットのあるスラブがある場合は、リベットの深さに等しい量をフレーム脚の下部から切り取る必要があります。

ハイポータルフレームの組み立て

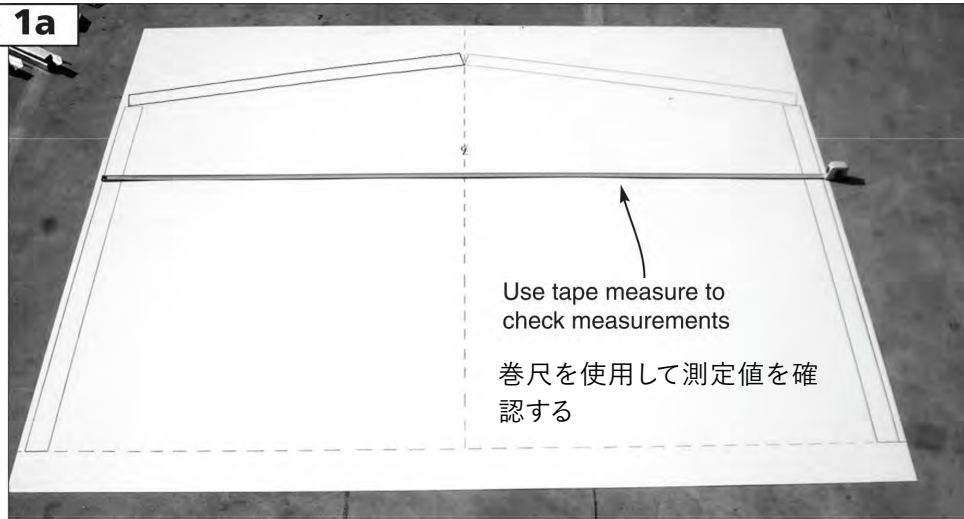


ハイセンターポータルアセンブリサポート写真

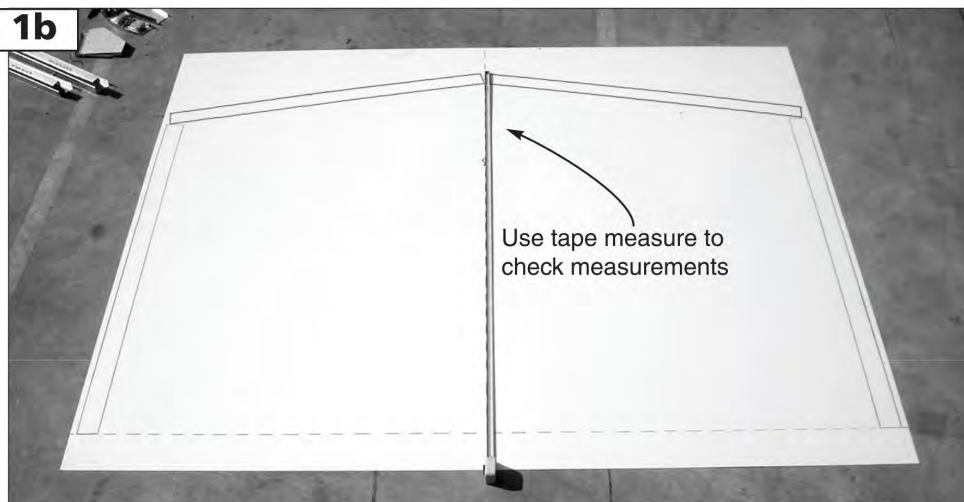
STEP 1.

組み立て説明書に記載されている寸法に従って、コンクリートにパターンを描きます。

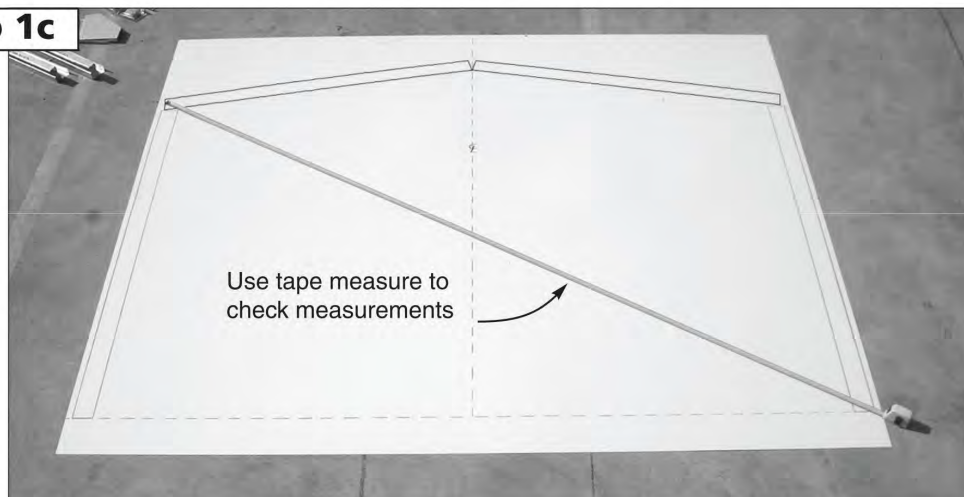
Step 1a



Step 1b



Step 1c

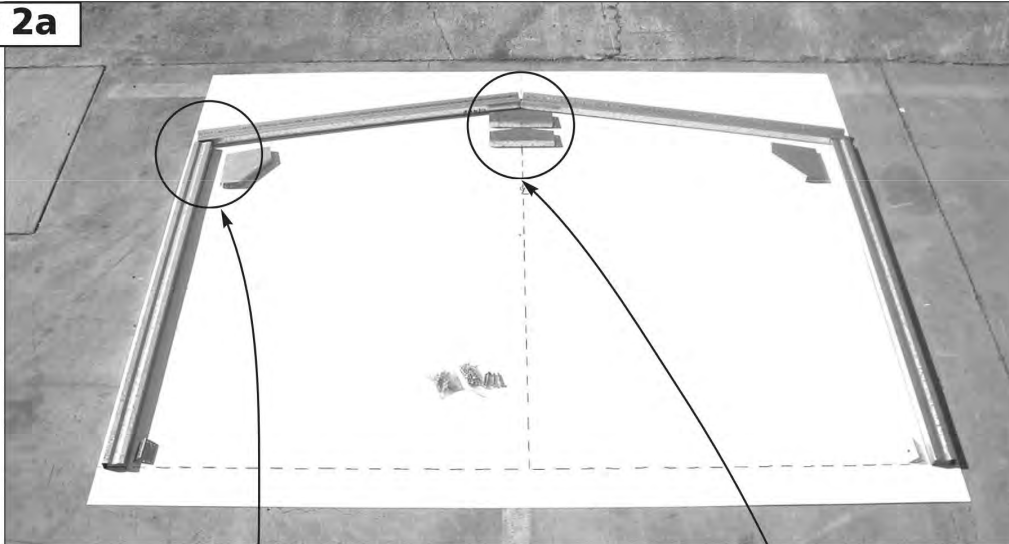


ハイセンターポータルアセンブリサポート写真

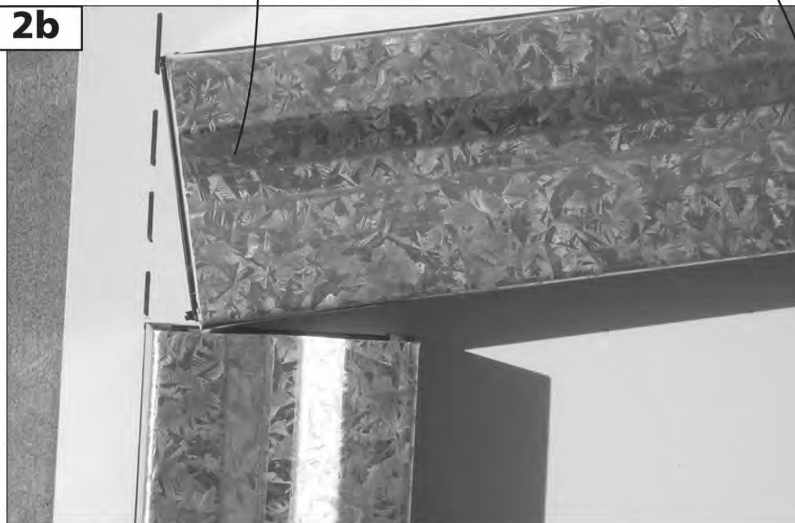
STEP 2.

コンポーネントを配置する場所を理解する

Step 2a



Step 2b



Step



ハイセンターポータルアセンブリサポート写真

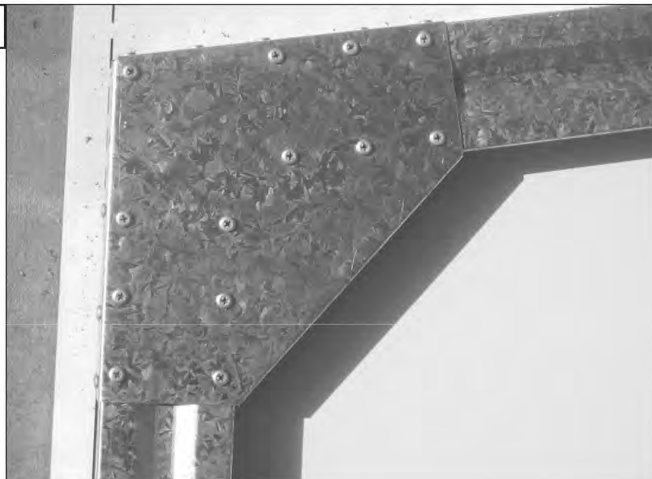
STEP 3.

C1482をC1954に結合する

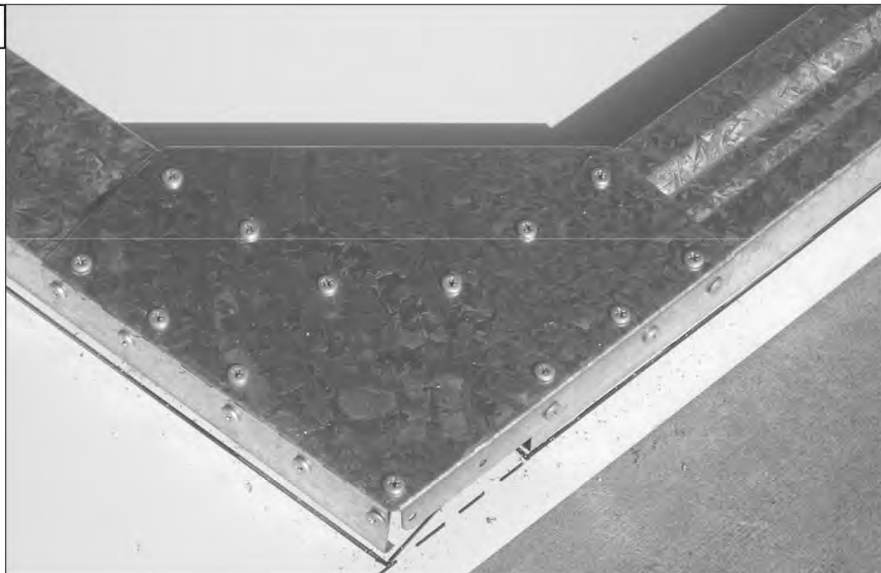
Step 3a



Step 3b



Step 3c

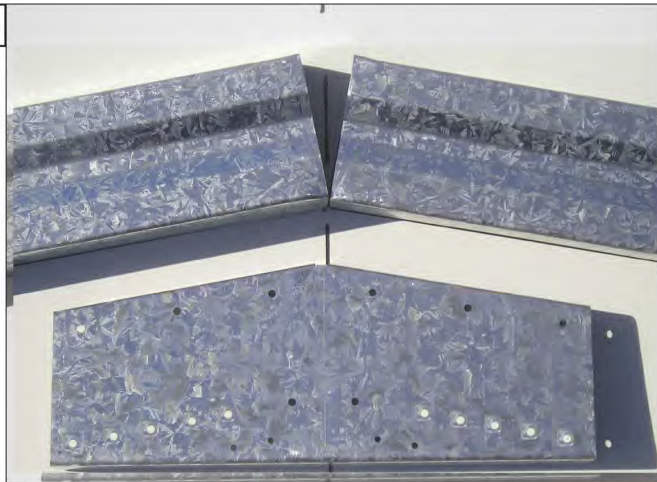


ハイセンターポータルアセンブリサポート写真

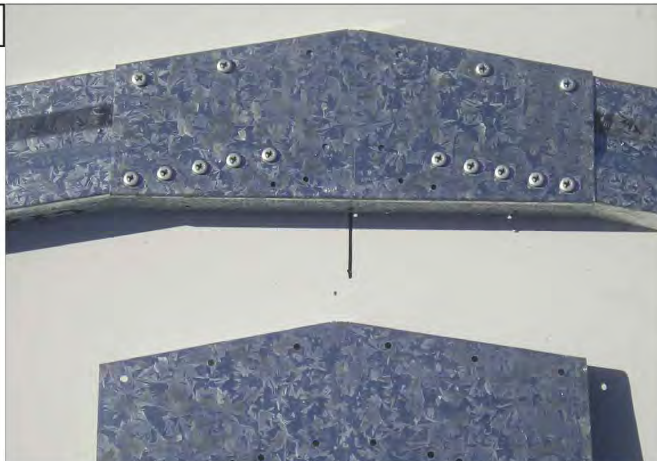
STEP 4.

C1482をC1482に結合する

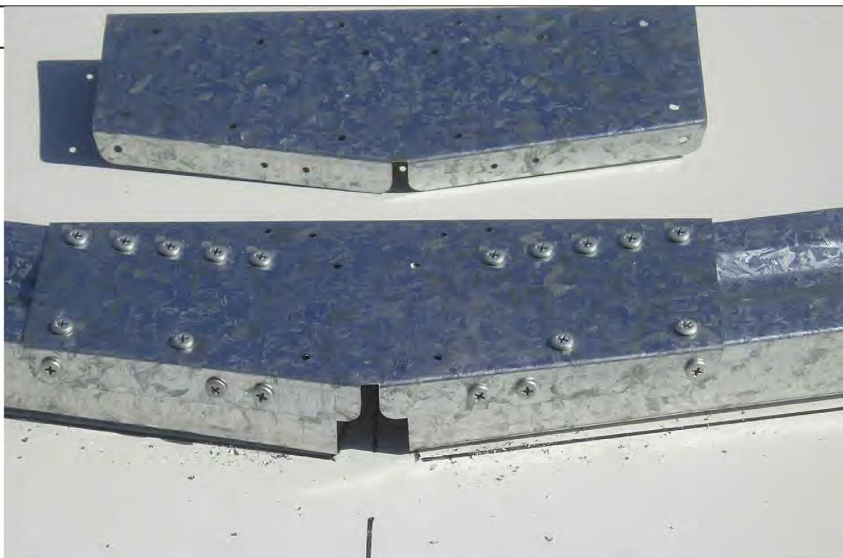
Step 4a



Step 4b



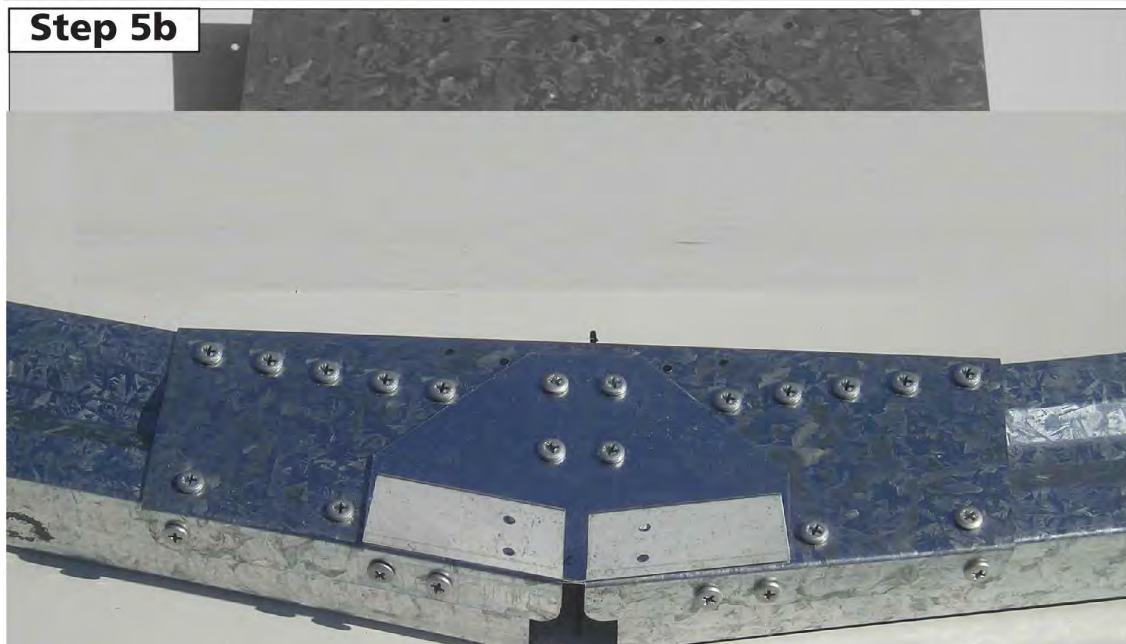
Step 4c



ハイセンターポータルアセンブリサポート写真

STEP 5.

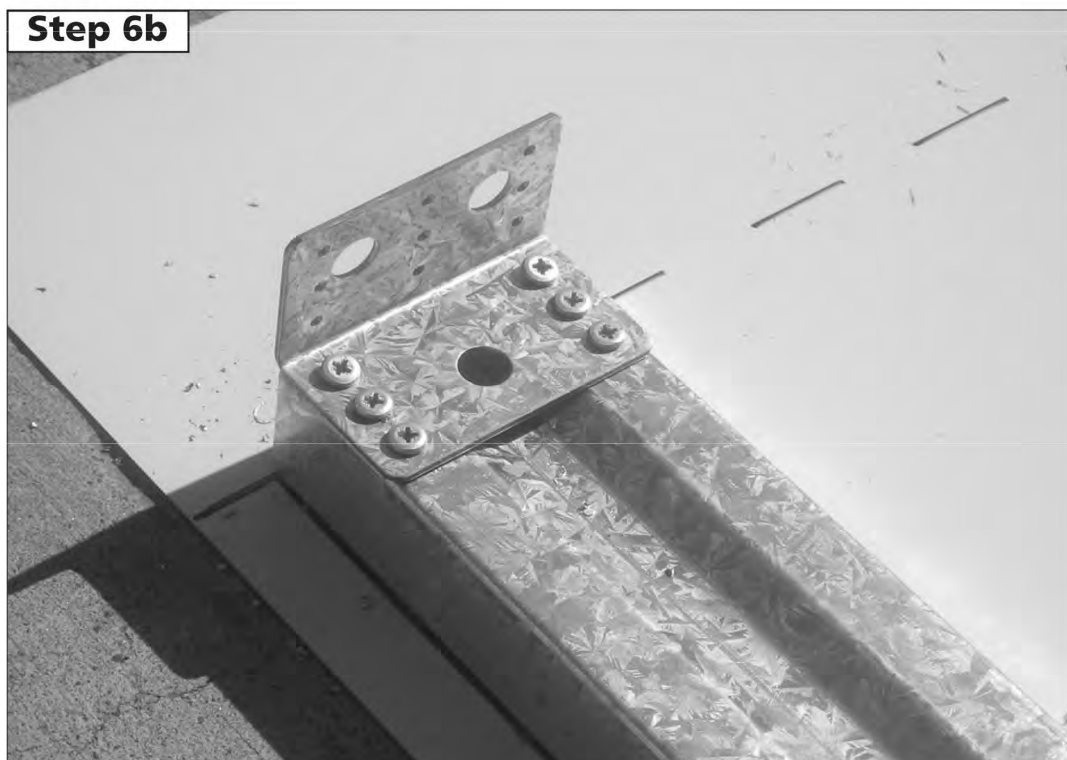
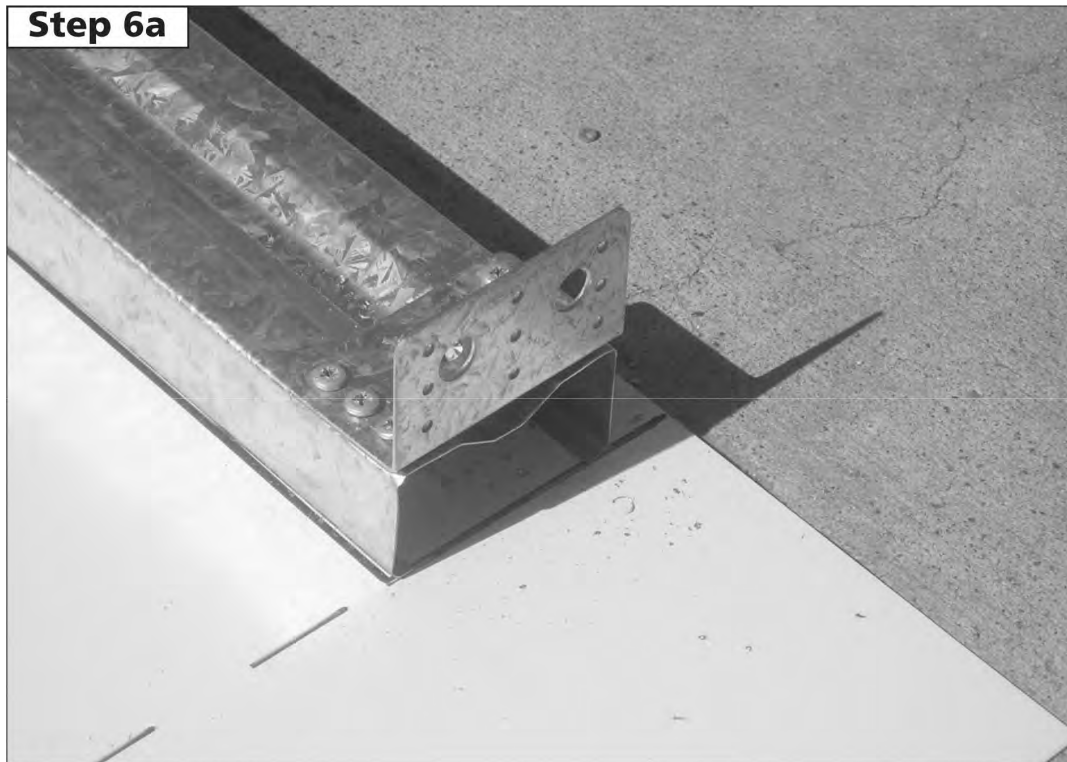
固定リッジプレート (RBP)



ハイセンターポータルアセンブリサポート写真

STEP 6.

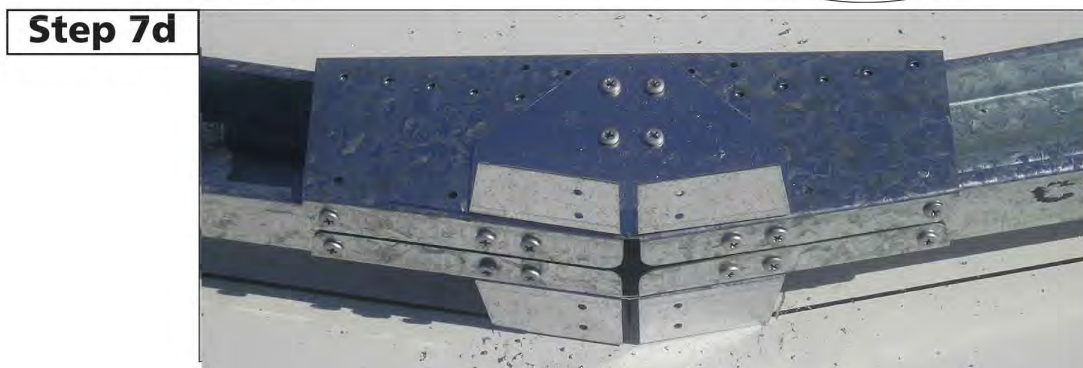
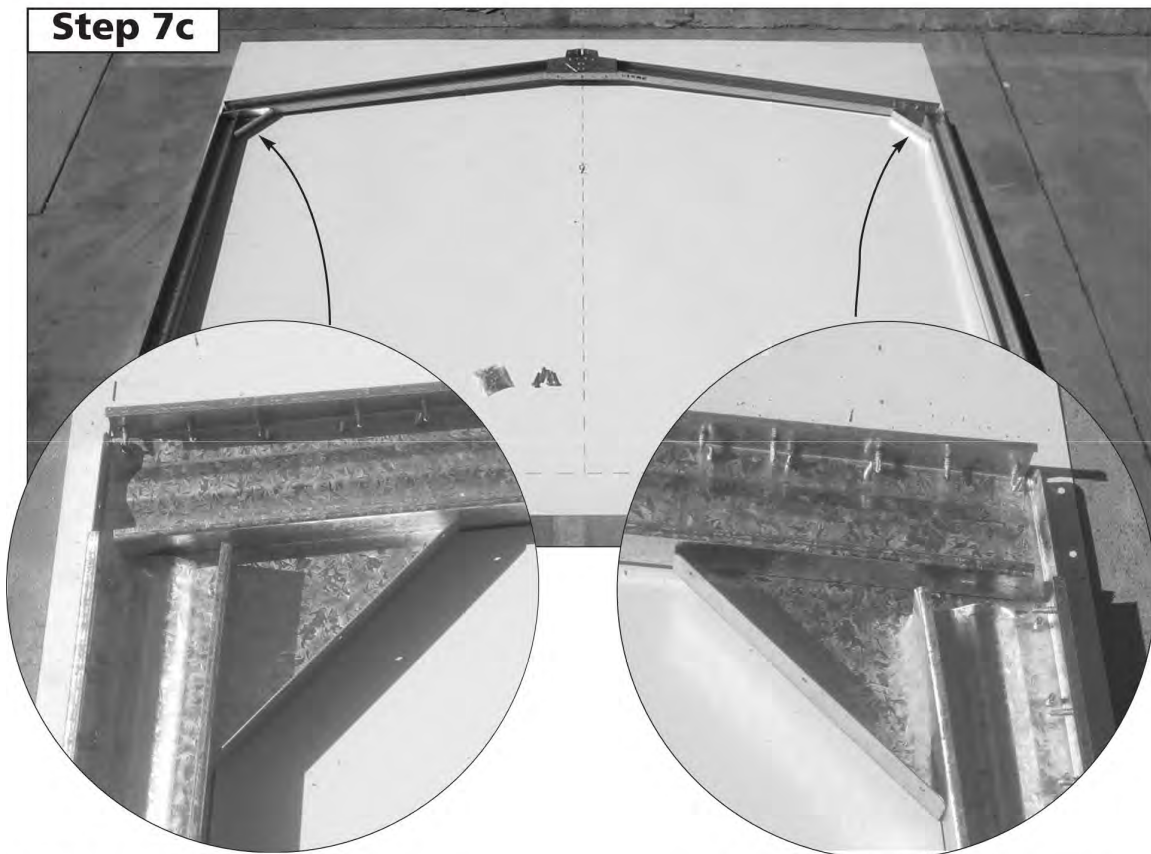
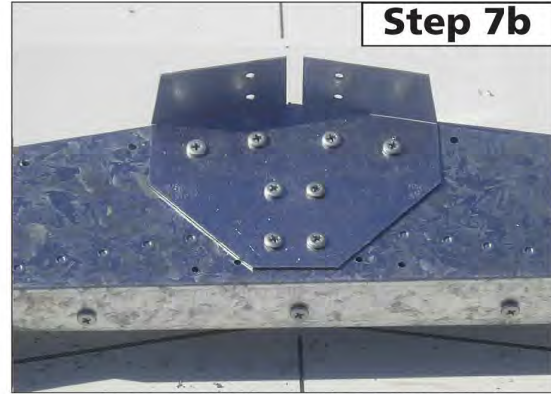
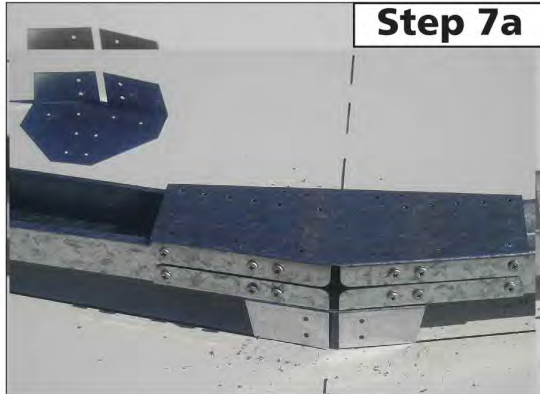
多目的ブラケットを固定する



ハイセンターポータルアセンブリサポート写真

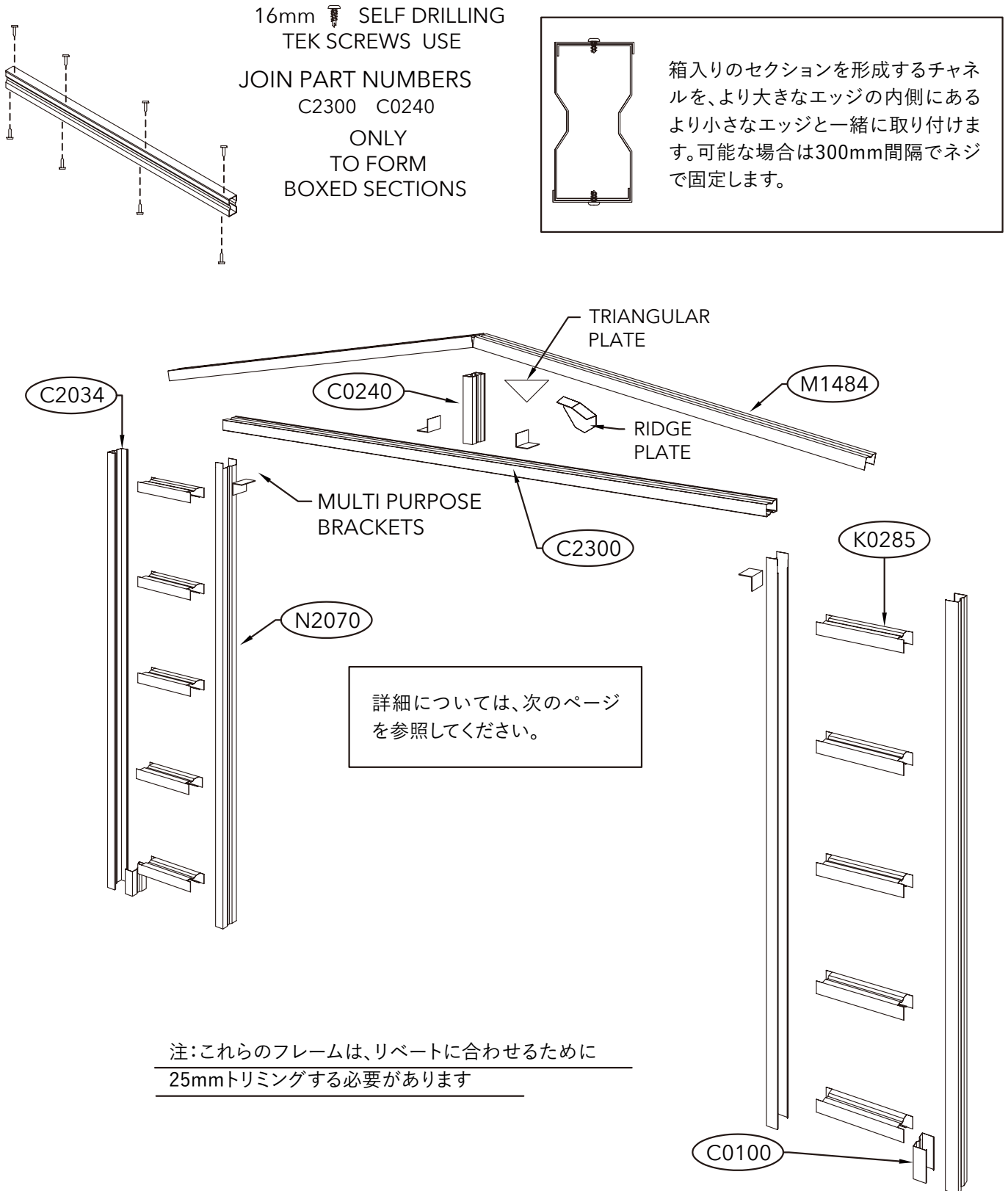
STEP 7.

フレームを裏返し、手順4と5を繰り返します。



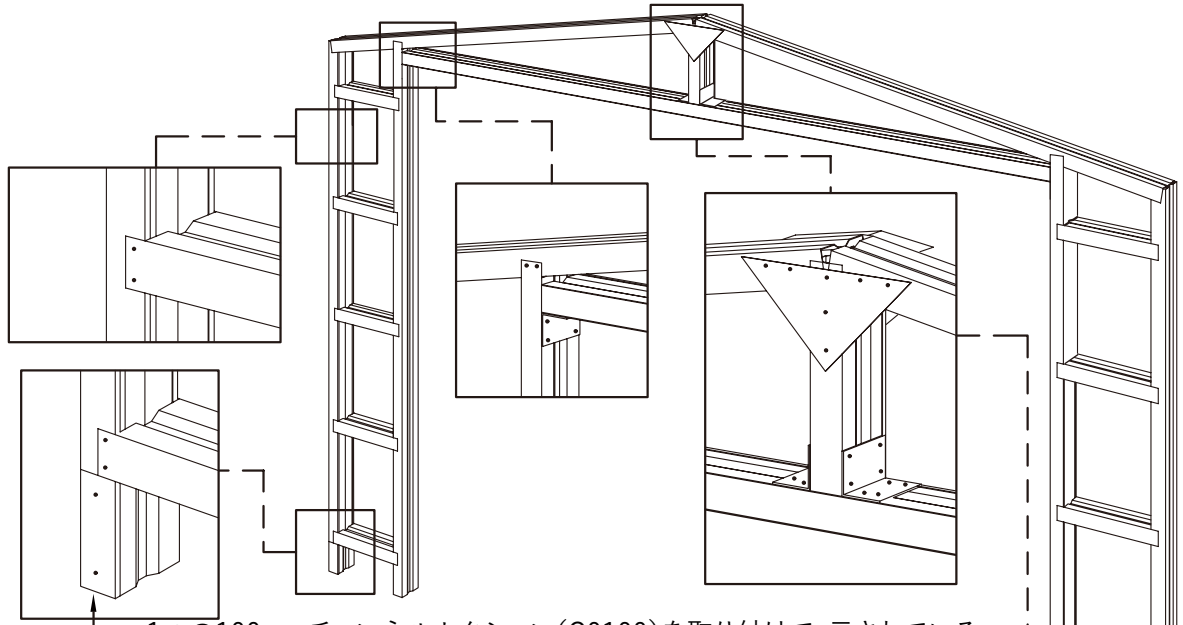
ハイフロントフレームの組み立て

STEP 1 of 2



ハイフロントフレームの組み立て

STEP 2 of 2.

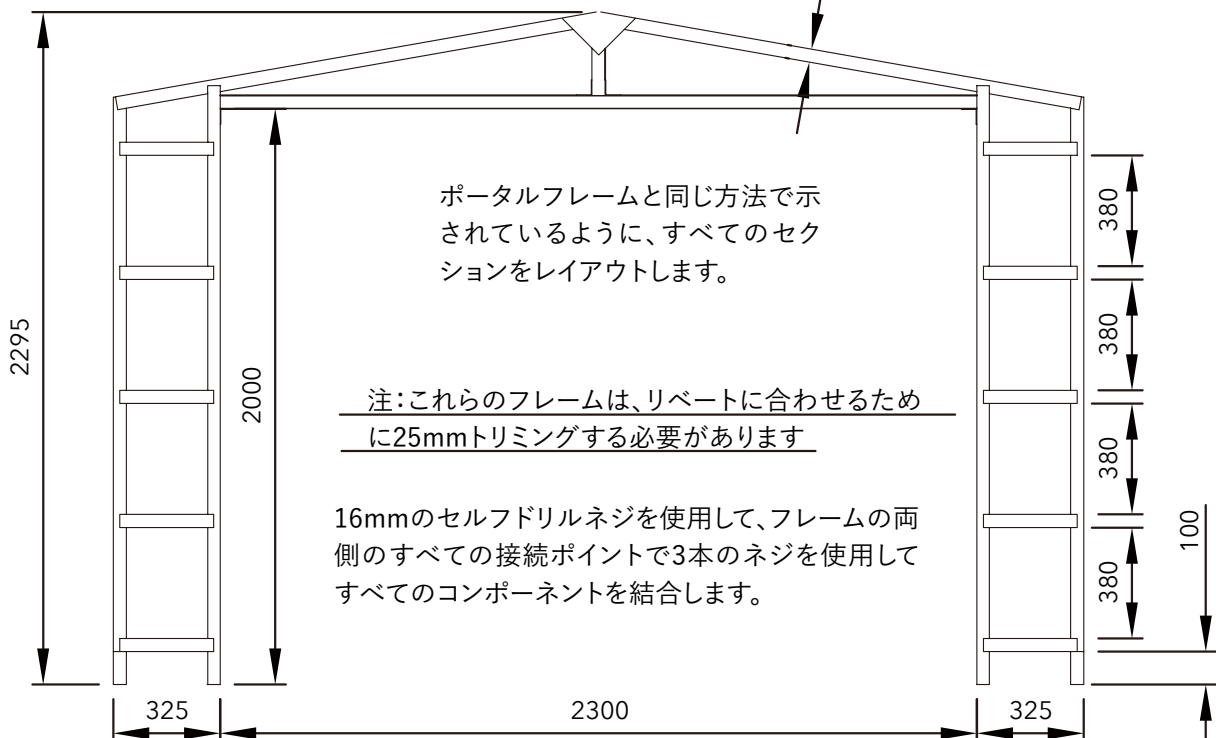


1つの100mmチャンネルセクション (C0100) を取り付け、示されているように各外側の脚のベースを箱に入れます。これらは後でコンクリートスラブにフレームを固定するために使用されます。

小さな三角形のプレートをフレームの外側に固定します。

フレームの内側にリッジプレートを固定します。

40mm ALL SECTIONS



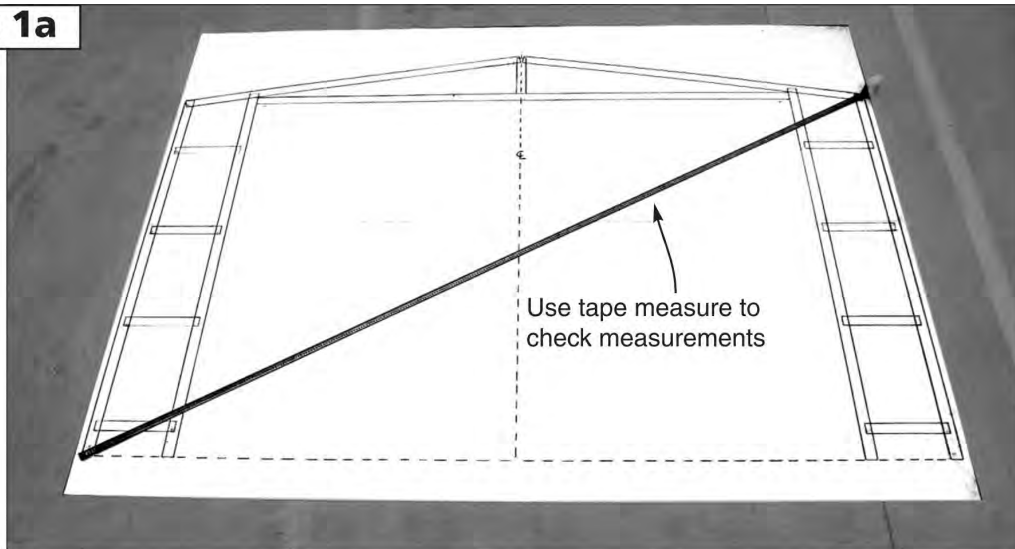
注:コンクリートスラブにエッジリベートがある場合は、リベートの深さに等しいフレーム脚の下部から金額を切り取る必要があります。

ハイフロントフレームアセンブリサポート写真

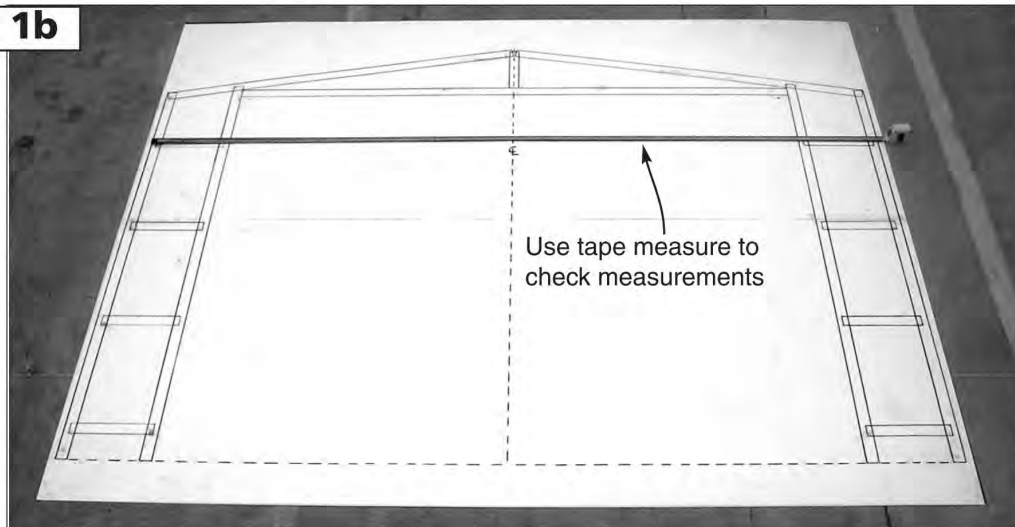
STEP 1.

組み立て説明書に記載されている寸法に従って、コンクリートにパターンを描きます。

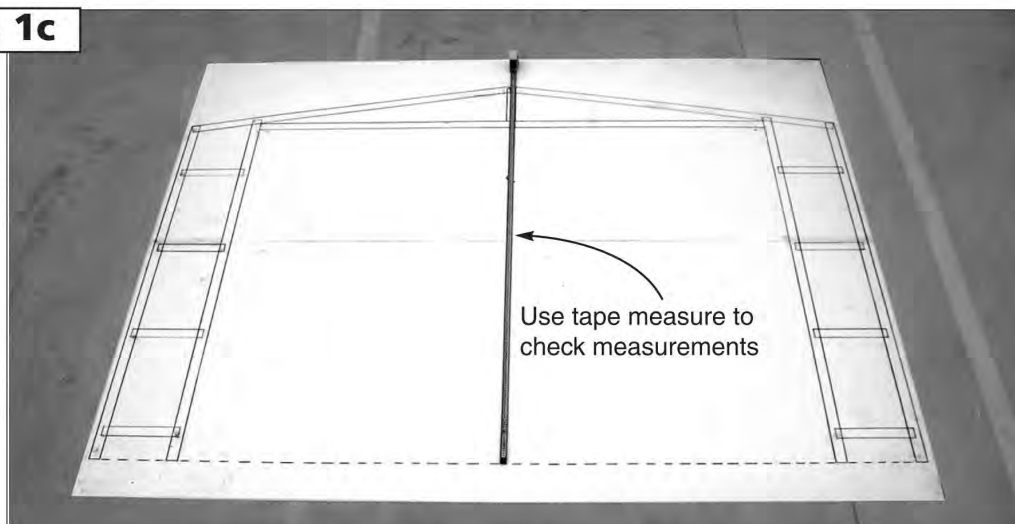
Step 1a



Step 1b



Step 1c

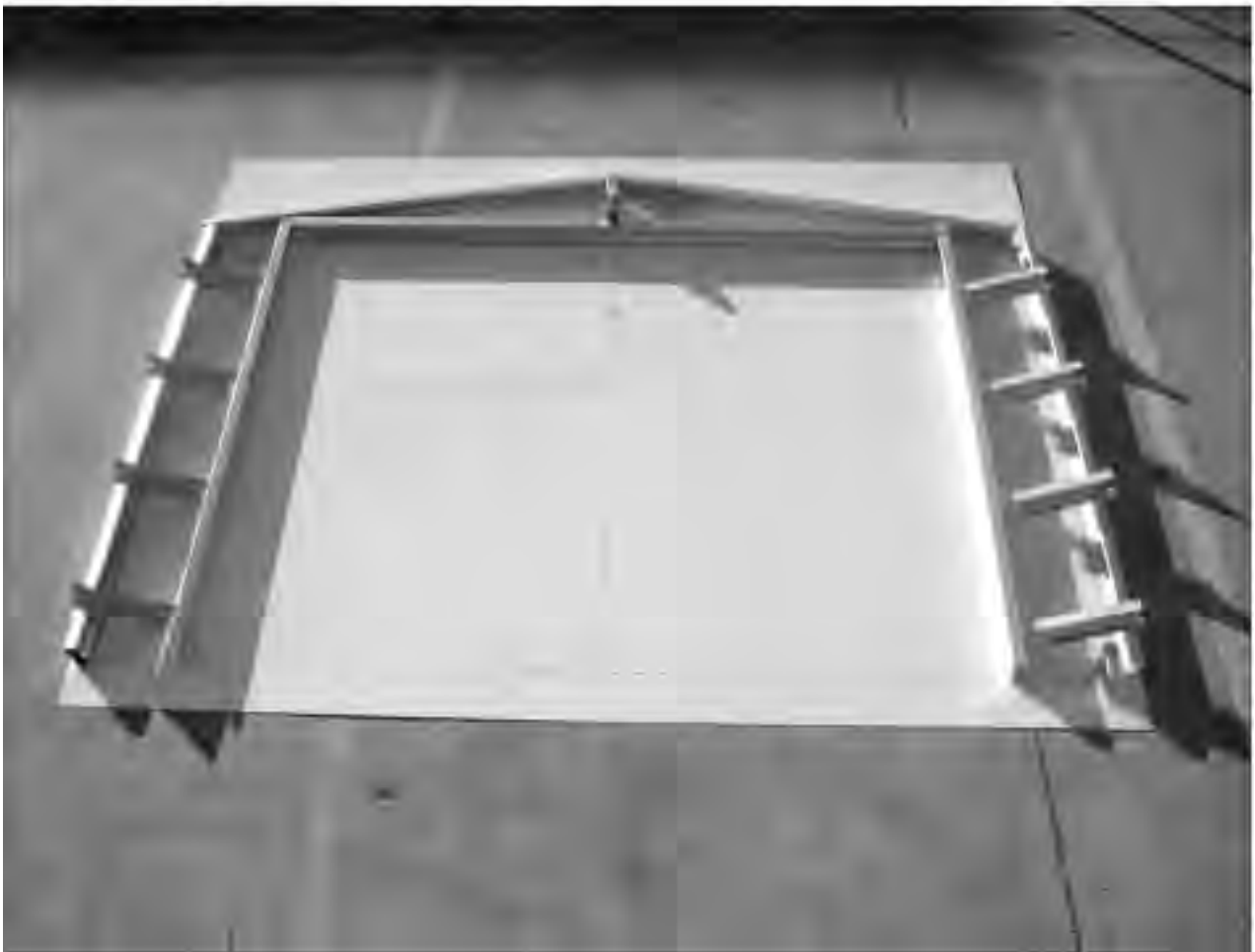


ハイフロントフレームアセンブリサポート写真

STEP 2.

コンポーネントを配置する場所を理解します。

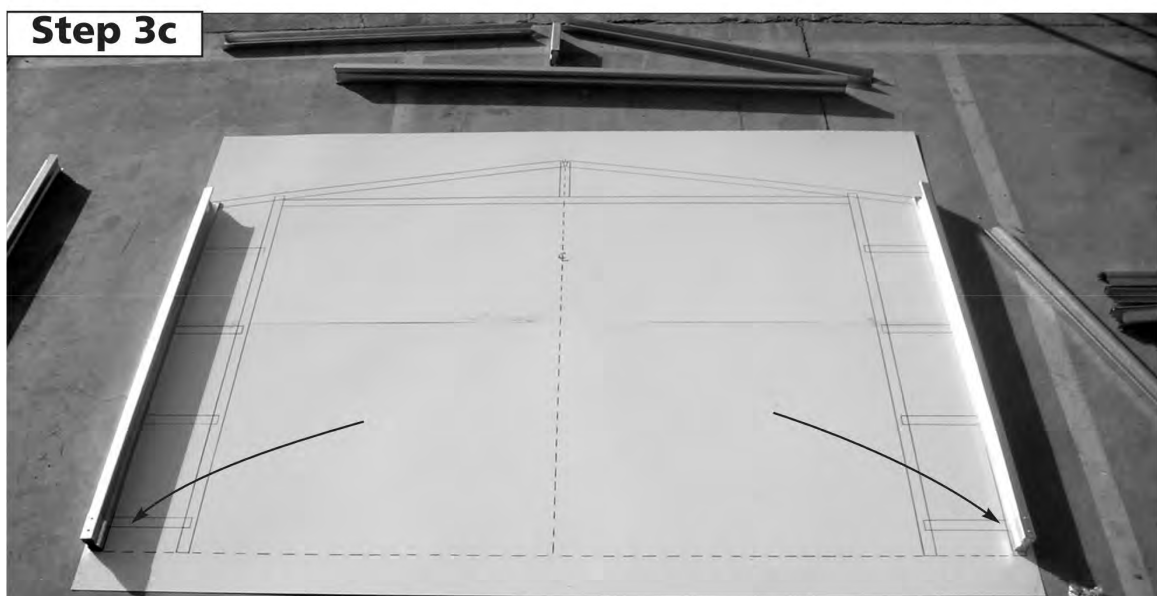
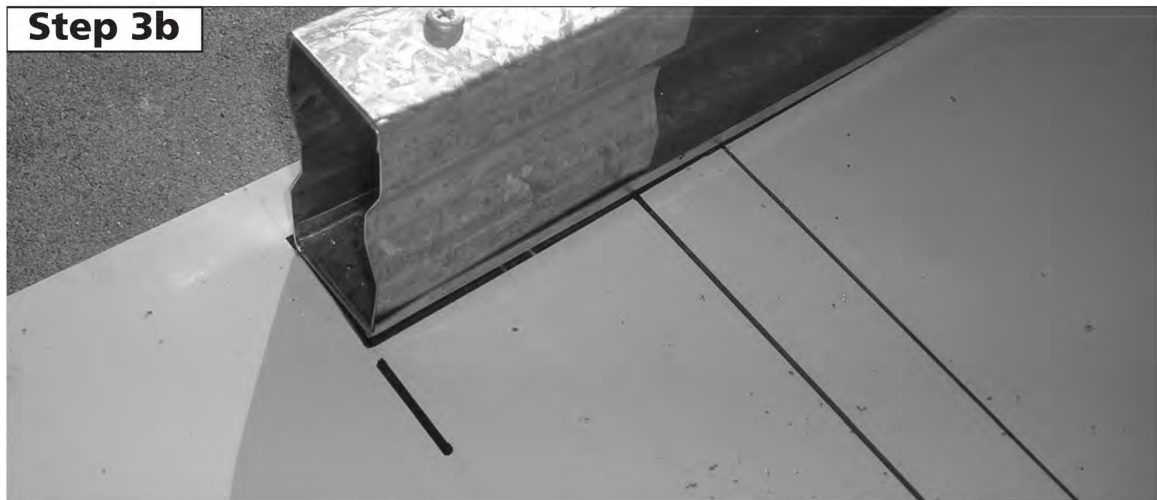
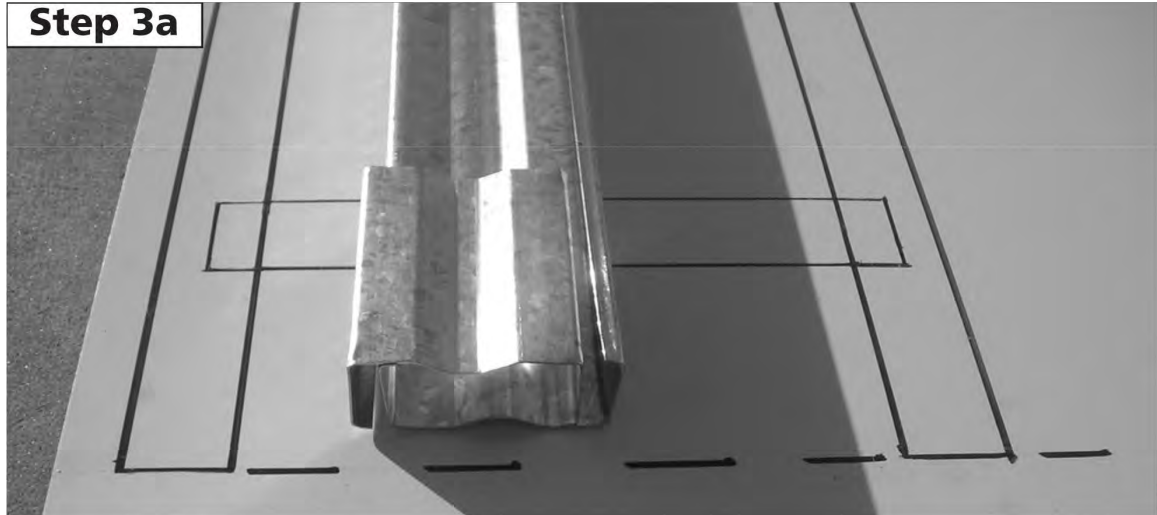
Step 2



ハイフロントフレームアセンブリサポート写真

STEP 3.

C0100からC2034に参加する



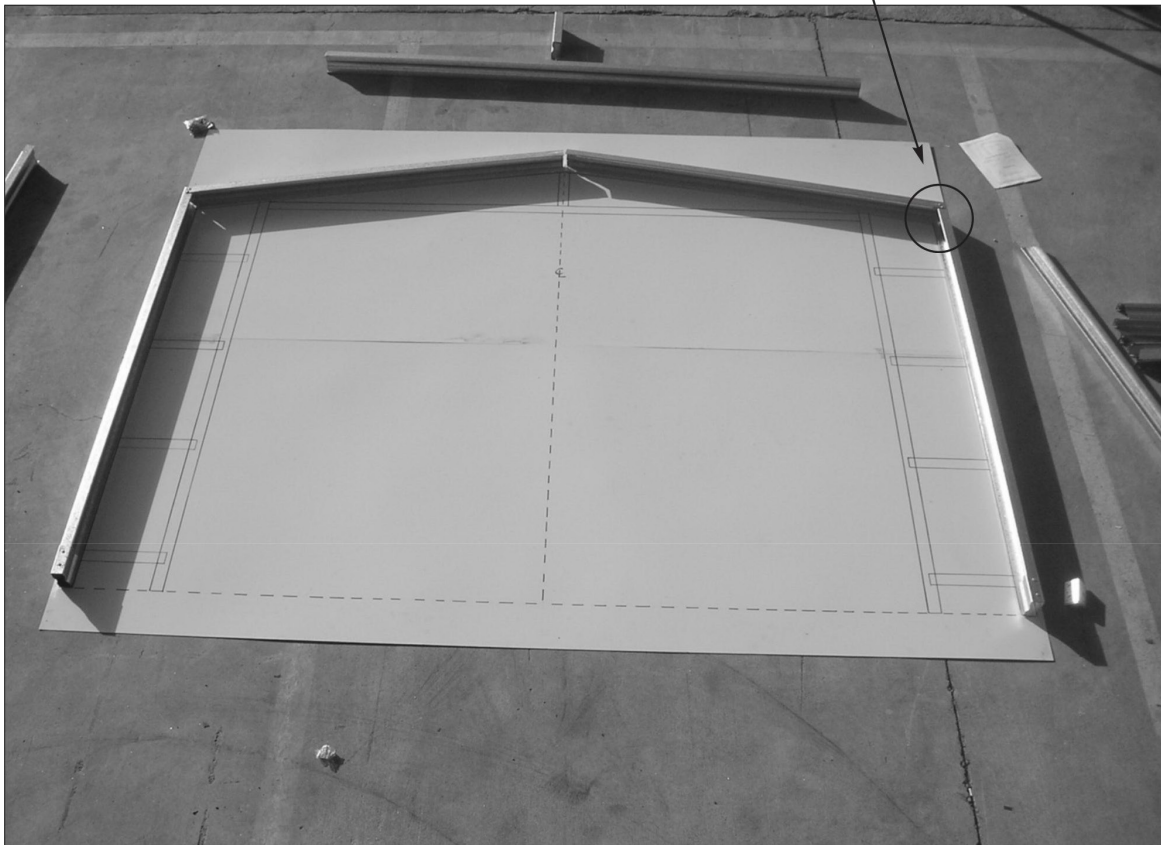
ハイフロントフレームアセンブリサポート写真

STEP 4.
C2034とM1484を接合する

Step 4a



Step 4b



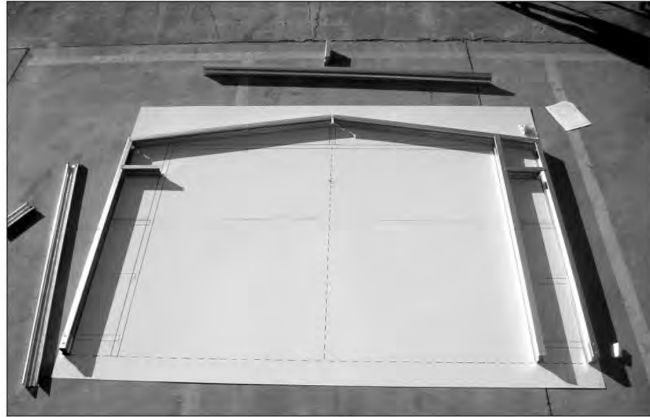
ハイフロントフレームアセンブリサポート写真

STEP 5.
K0285をC2034およびN2070に結合します。

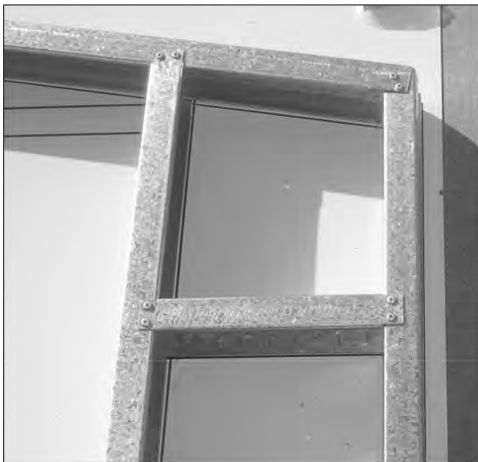
Step 5a



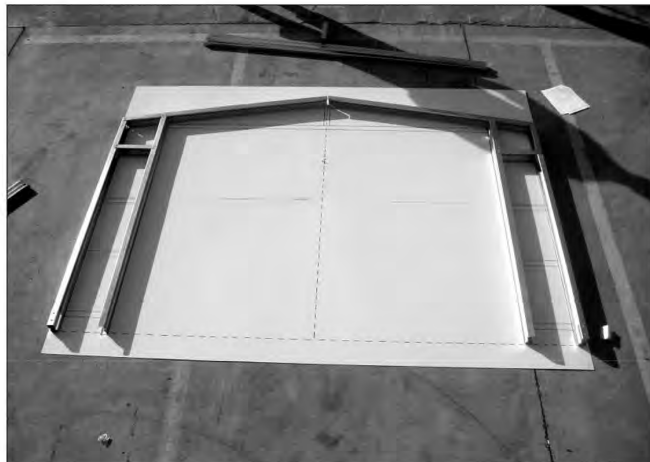
Step 5b



Step 5c



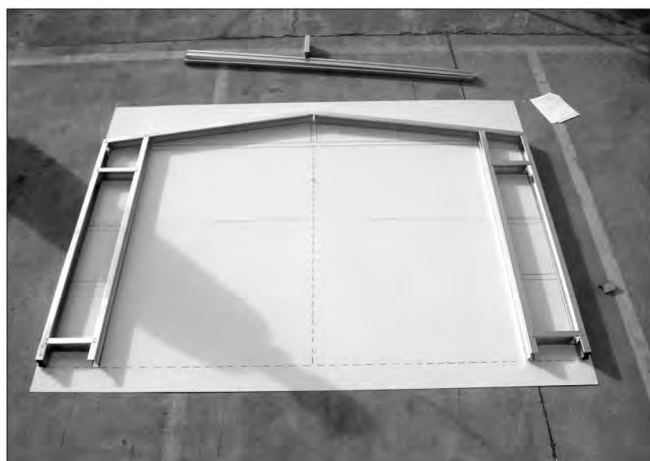
Step 5d



Step 5e



Step 5f

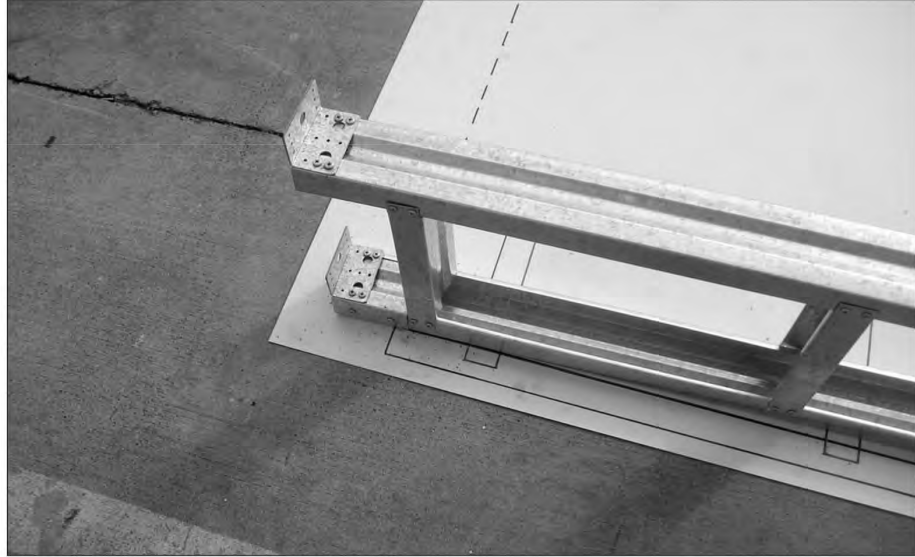


ハイフロントフレームアセンブリサポート写真

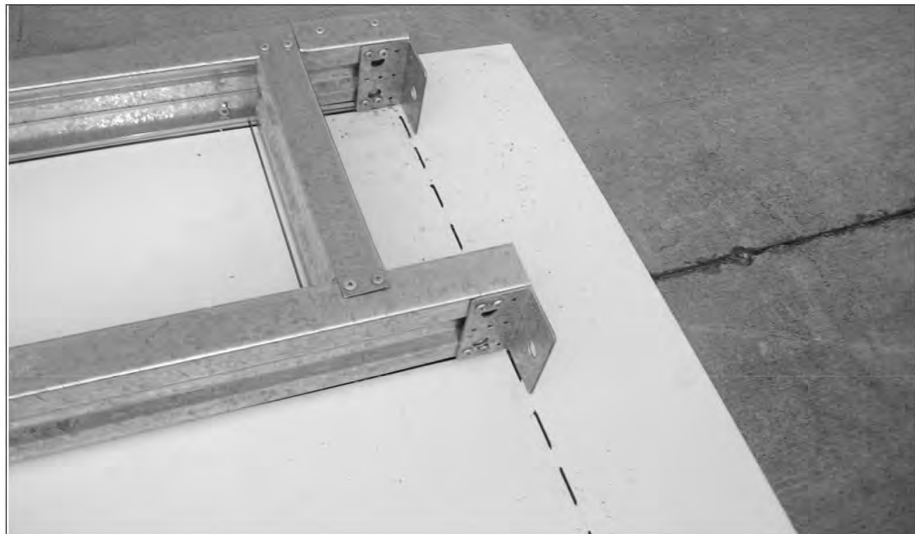
STEP 6.

多目的ブラケットを取り付けます。

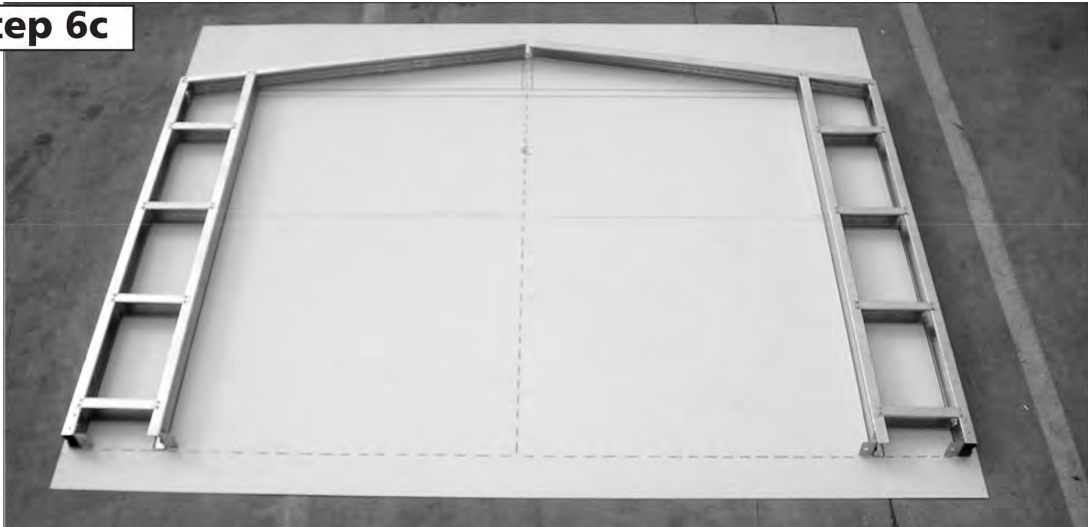
Step 6a



Step 6b



Step 6c

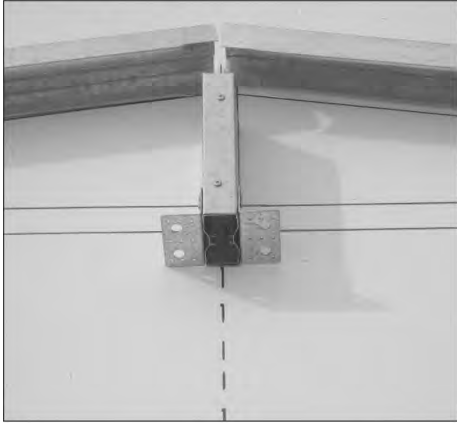


ハイフロントフレームアセンブリサポート写真

STEP 7.

C0240およびC2300セクションを組み立てます。

Step 7a



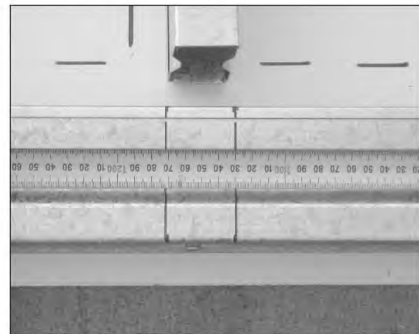
Step 7b



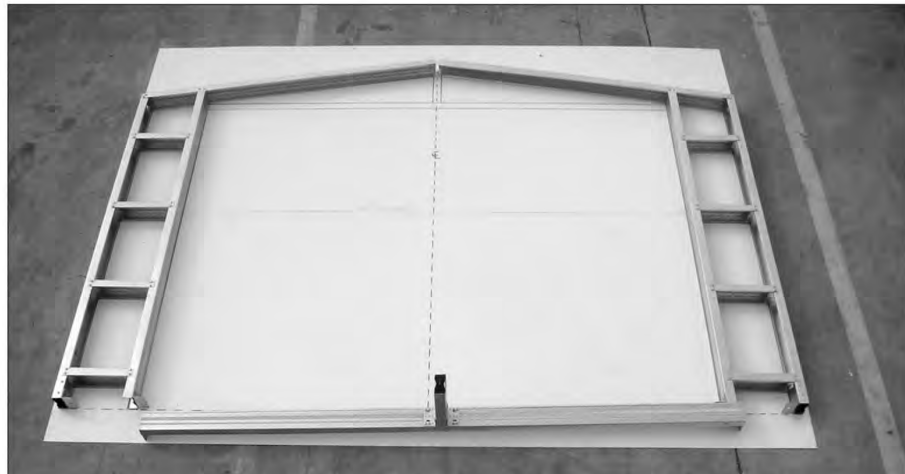
Step 7c



Step 7d



Step 7e



ハイフロントフレームアセンブリサポート写真

STEP 8.

すべてのセクションを結合します。

Step 8a



Step 8b



Step 8c



Step 8d



Step 8e

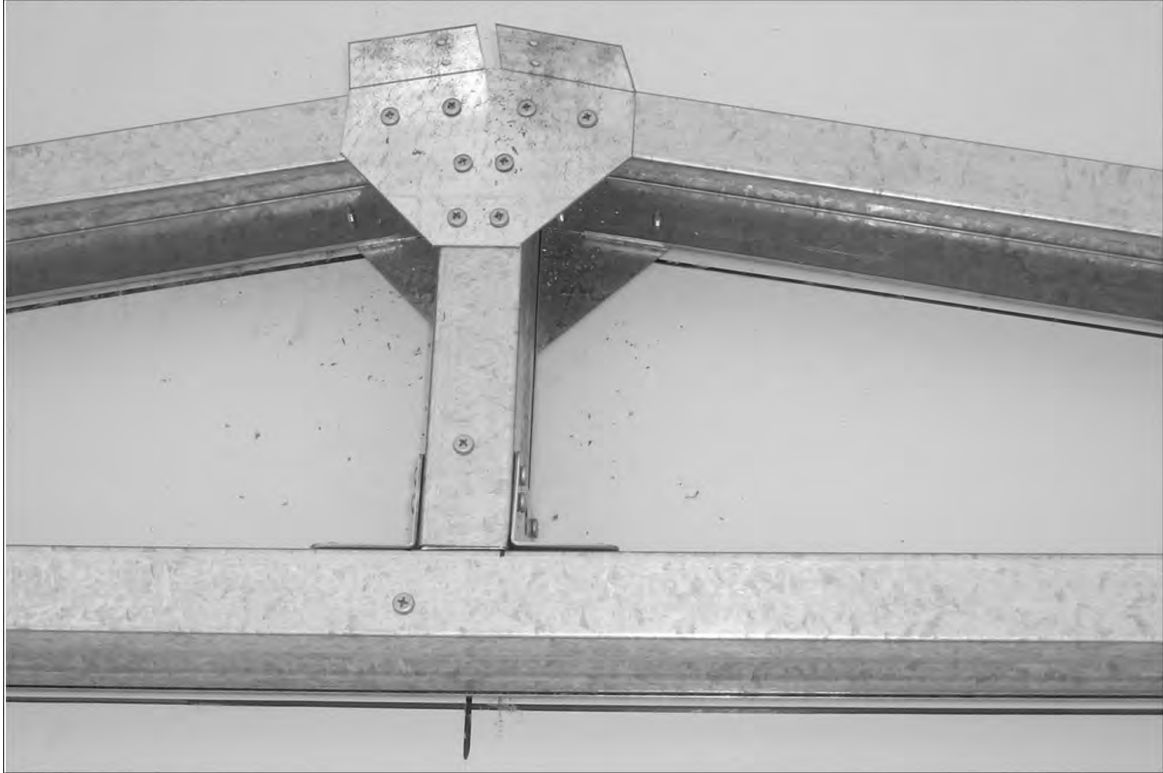


ハイフロントフレームアセンブリサポート写真

STEP 9.

フレームを裏返し、手順4~8を繰り返します。

Step 9a

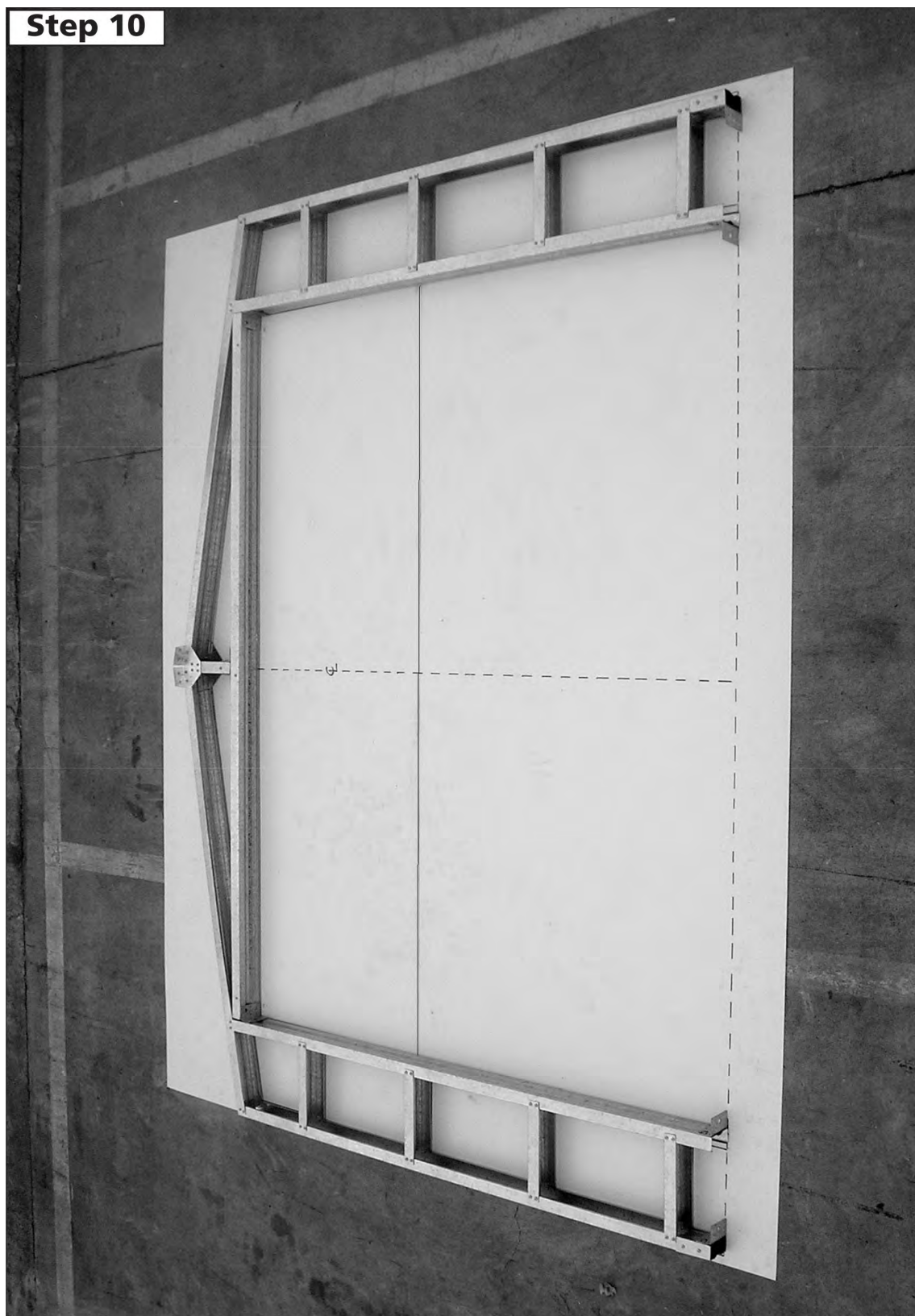


Step 9b



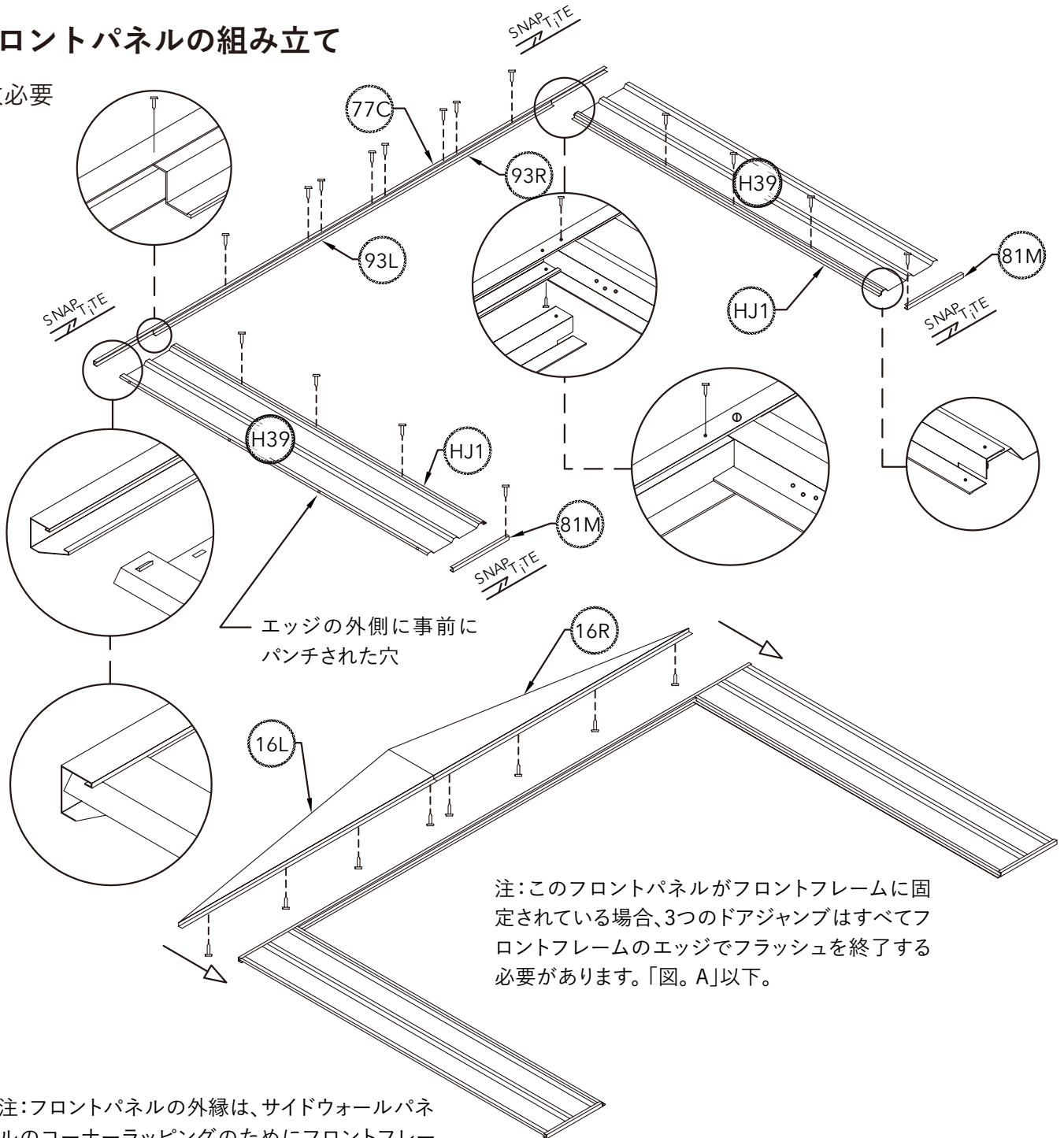
ハイフロントフレームアセンブリサポート写真

STEP 10.
完全に組み立てられたフロントフレーム。



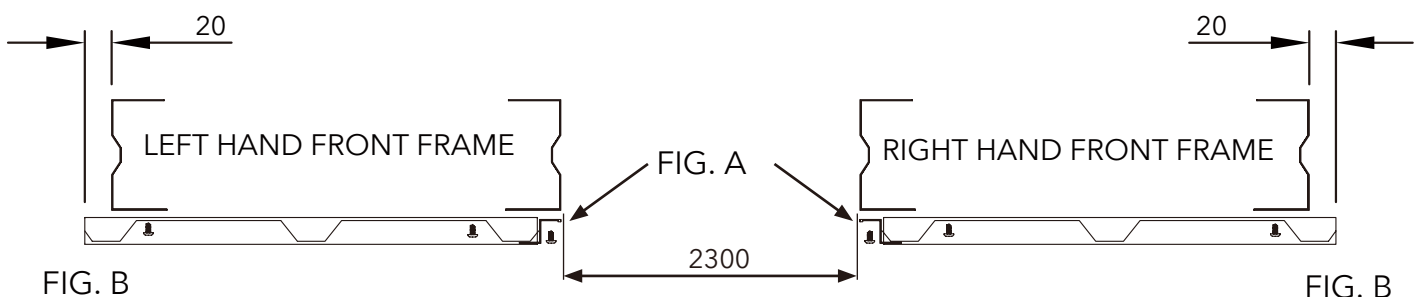
フロントパネルの組み立て

1枚必要



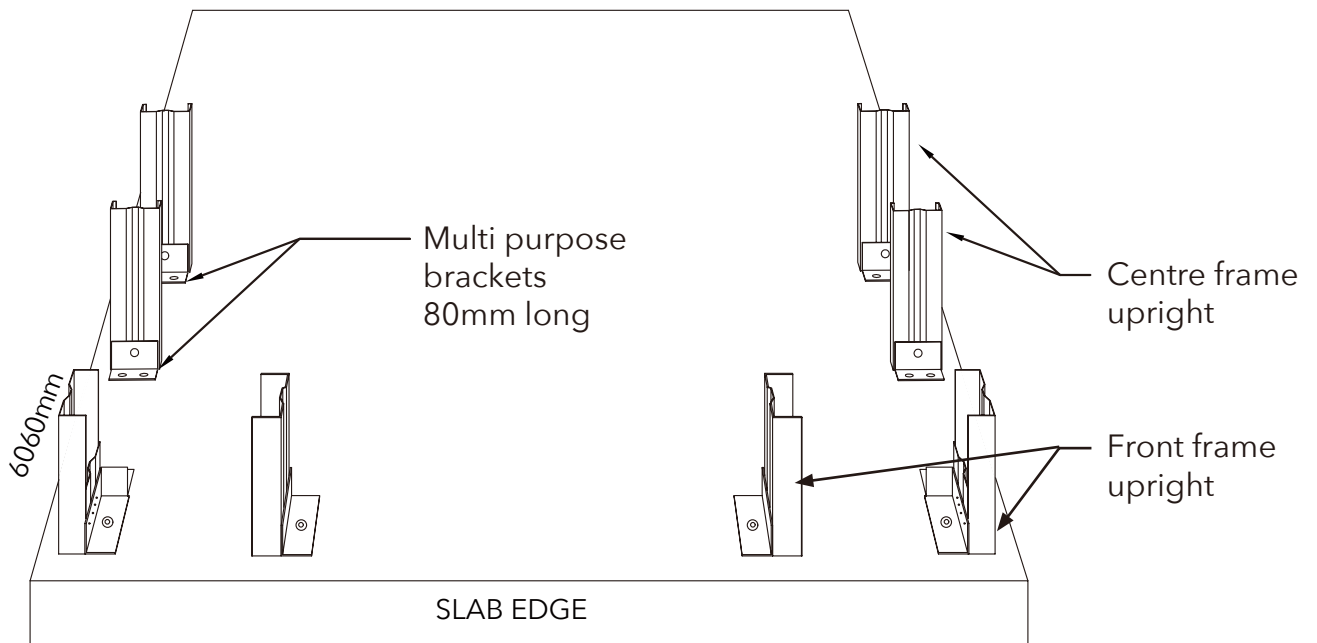
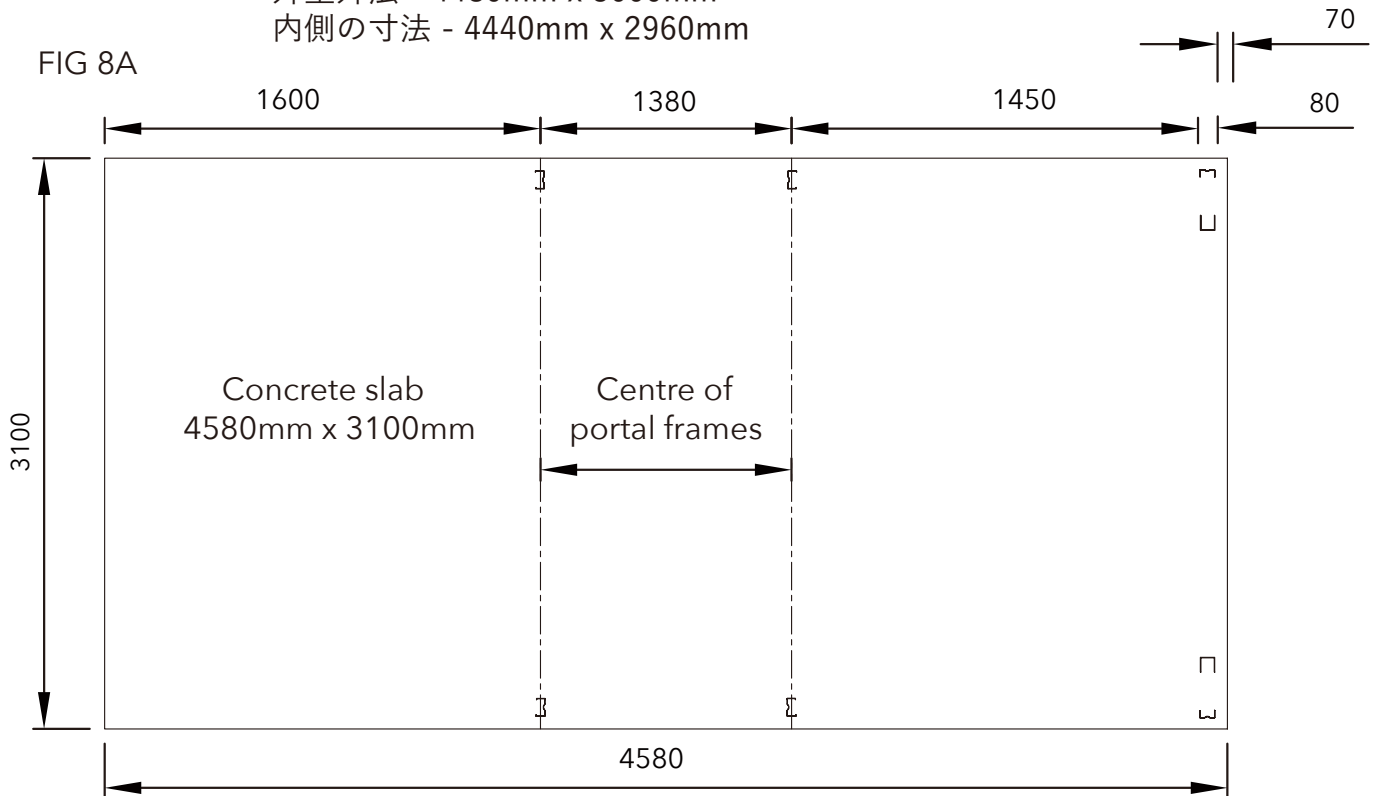
注: このフロントパネルがフロントフレームに固定されている場合、3つのドアジャンプはすべてフロントフレームのエッジでフラッシュを終了する必要があります。「図. A」以下。

注: フロントパネルの外縁は、サイドウォールパネルのコーナーラッピングのためにフロントフレームの外縁を20mm超えて突出している必要があります。(図B)



ハイポータルフレームの詳細

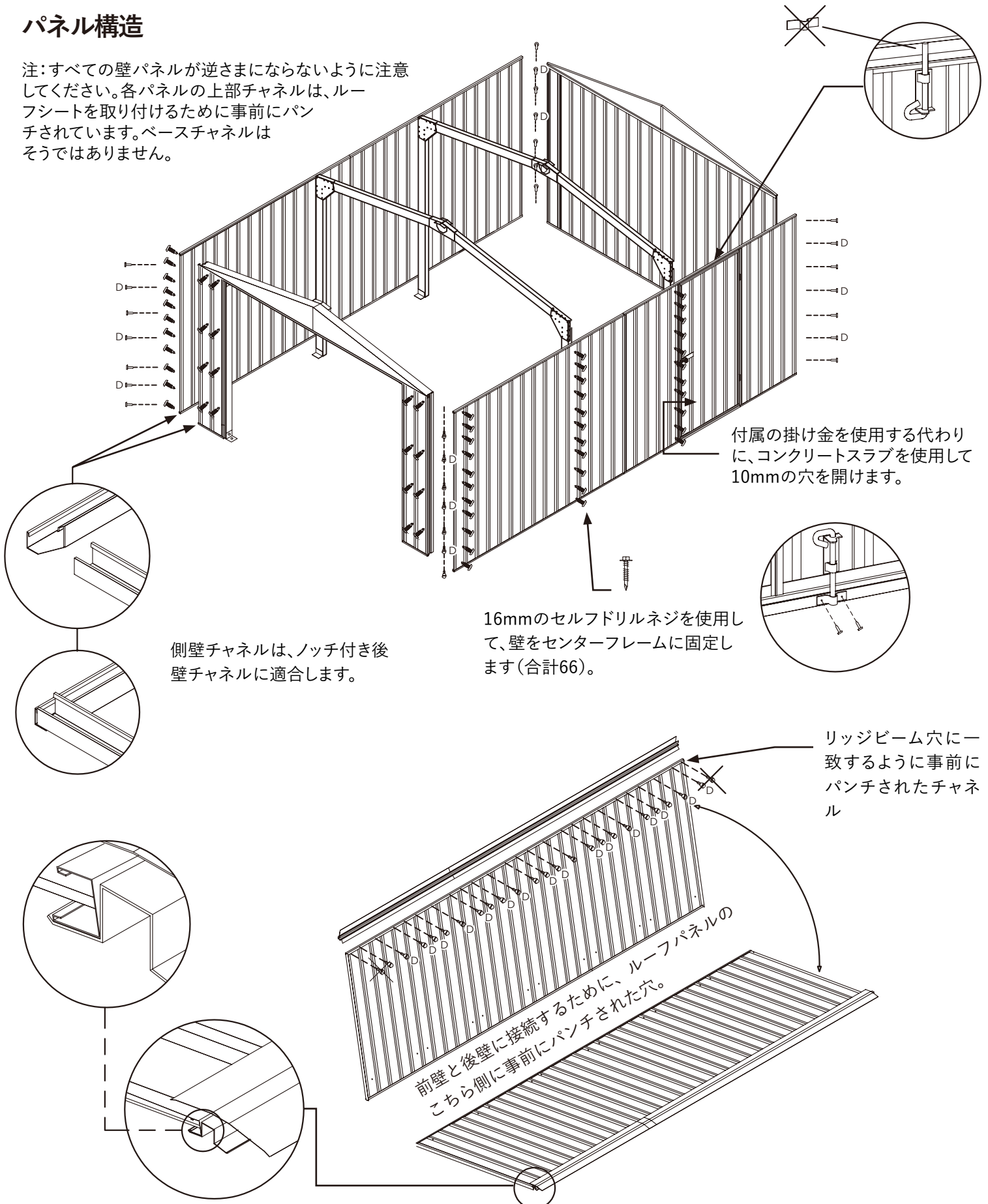
推奨スラブ寸法 - 4580mm x 3100mm
外壁外法 - 4480mm x 3000mm
内側の寸法 - 4440mm x 2960mm



- セルフドリルネジを使用して、多目的ブラケットを支柱に固定します
- 10mmの組積造ドリルビットを使用して、フレームを位置に移動し、スラブにマークを付けて穴を開けます
- M10ダイナボルトでフレームをスラブに固定します。

パネル構造

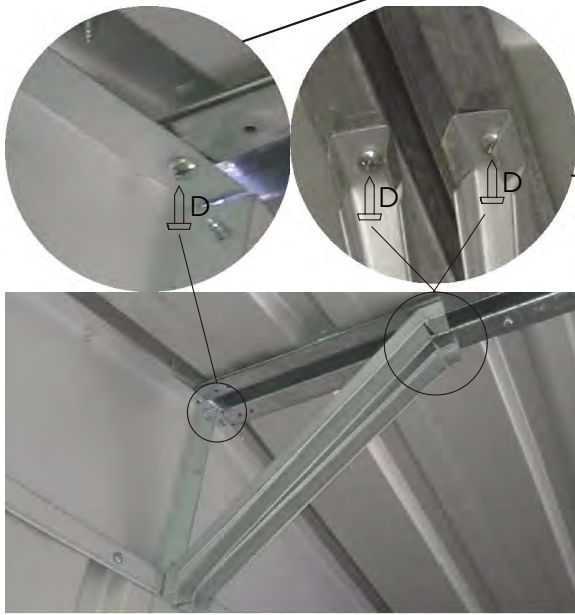
注:すべての壁パネルが逆さまにならないように注意してください。各パネルの上部チャンネルは、ルーフシートを取り付けるために事前にパンチされています。ベースチャンネルはそうではありません。



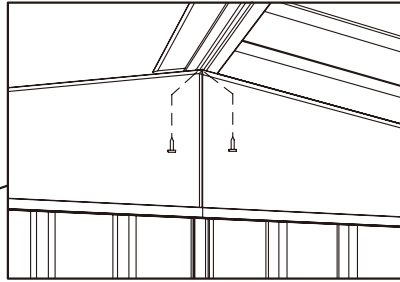
屋根の建設

STEP 1.

ルーフパネルを所定の位置にスライドさせ、この段階で各コーナーに1本のネジだけで固定します。



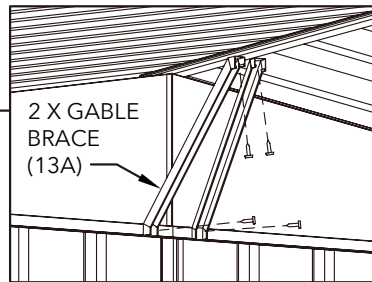
INSIDE VIEW



STEP 2.

両端の2本のネジでリッジビームを切妻部分に固定します。

INSIDE VIEW



STEP 3.

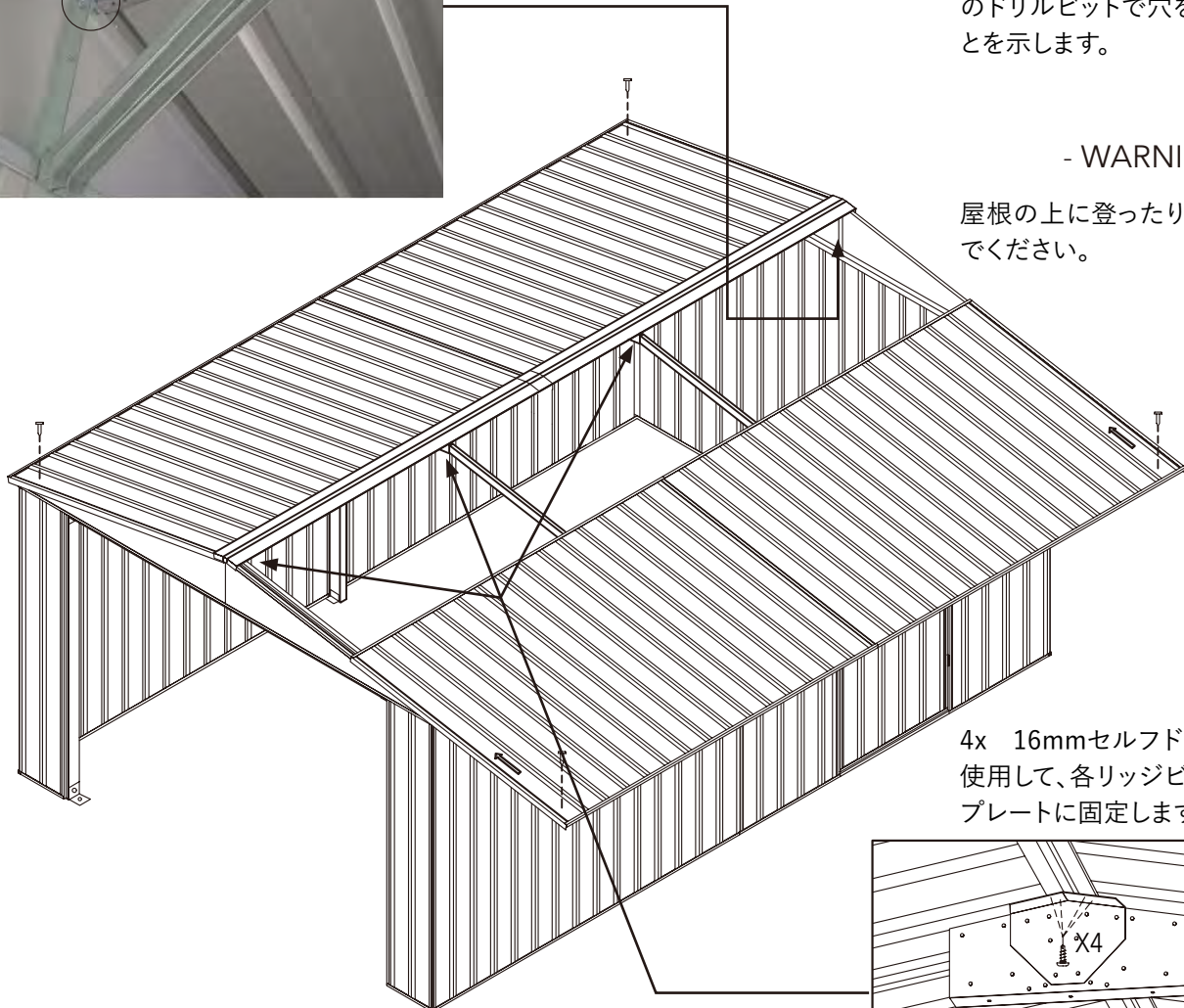
屋根パネルを固定した後、2つの切妻ブレース(13A)を取り付けて、両方の切妻壁に示すように、45度で棟梁の下側に上部壁チャンネルを形成します。



注: この記号は、固定する前に3mmのドリルビットで穴を事前に開けることを示します。

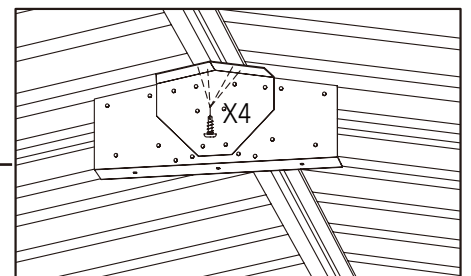
- WARNING -

屋根の上に登ったり、歩いたりしないでください。



STEP 4.

4x 16mmセルフドリルテックネジを使用して、各リッジビームをechリッジプレートに固定します。



最終工程

STEP 1.

図のように、屋根パネルを壁パネルに固定します。

STEP 2.

セルフドリルテックネジでルーフパネルを内部フレームに固定します。

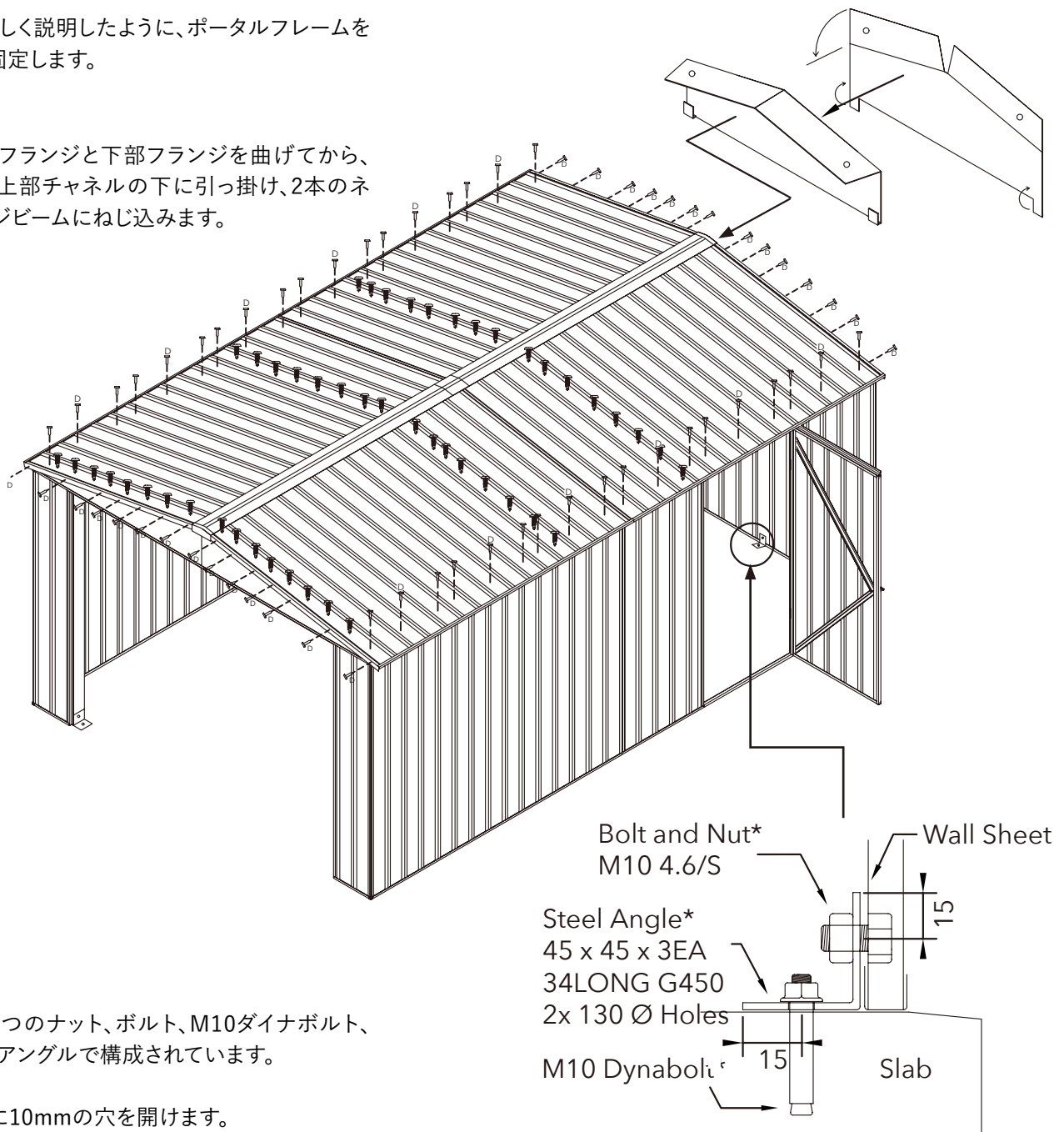
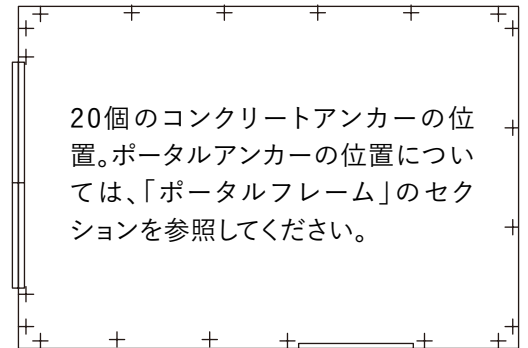
STEP 3.

前のページで詳しく説明したように、ポータルフレームをリッジビームに固定します。

STEP 4.

図のように上部フランジと下部フランジを曲げてから、下部フランジを上部チャンネルの下に引っ掛け、2本のネジで上部をリッジビームにねじ込みます。

小屋の固定



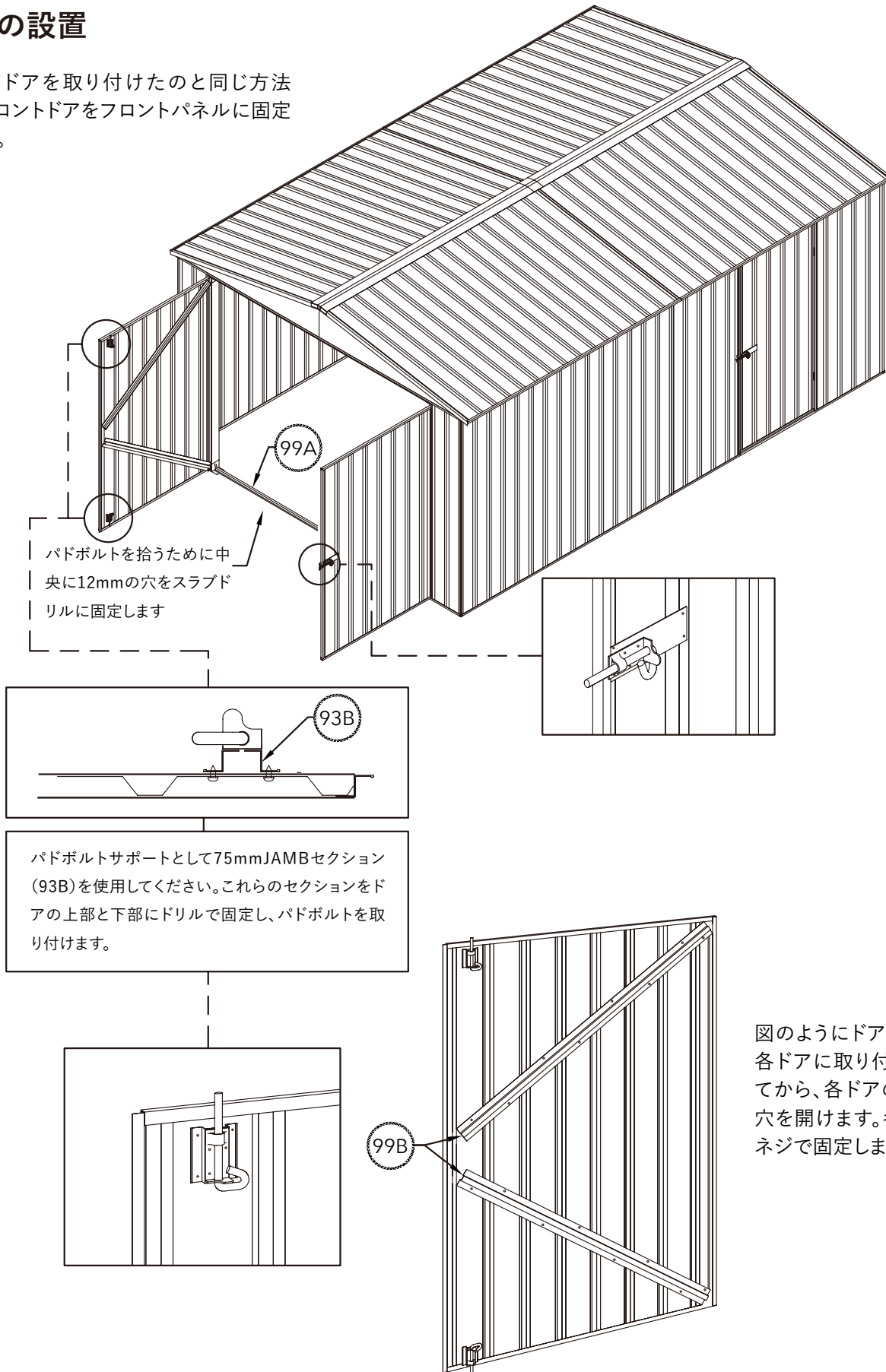
各アンカーは、1つのナット、ボルト、M10ダイナボルト、およびスチールアングルで構成されています。

ウォールシートに10mmの穴を開けます。
コンクリートに10mmの穴を開けます。

* Denotes hot dip galvanised finish

ドアの設置

サイドドアを取り付けたのと同じ方法で、フロントドアをフロントパネルに固定します。



図のようにドアブレース(99B)を各ドアに取り付け、両端を固定してから、各ドアの内面から残りの穴を開けます。各ドアの外側からネジで固定します。

Absco Large Gable Roof Shed Notes

General

- 1.Gこの取扱説明書は、他のコンサルタントの図面、仕様書、およびAbscoおよび/またはその代表者が提供する書面による指示と併せて読んでください。
- 2.G本書に記載されている図面は、設置および構造エンジニアリングのみを目的としています。提供された文書内で矛盾が発見された場合、これらは、影響を受ける作業セクションを開始する前に、Abscoに通知され、書面による承認を得なければならない。
- 3.G疑問がある場合はご質問ください。
- 4.G地方自治体の承認が得られるまで、これらの図面による建設を開始することはできません。
- 5.Gプロジェクトの仕様によって異なる場合を除き、すべての材料と仕上がりは、関連するオーストラリアの基準と、関連する建築当局の細則および条例に従って実施されるものとします。
- 6.Gこれらの図面に示されているすべての寸法は、設置業者によって現場で検証されるものとします。図面の拡大縮小は実施されません。
- 7.G現場での作業を開始する前に、請負業者はエリア内のすべてのサービスの位置を確認し、建設がこれらのサービスのいずれにも干渉しないことを確認するものとします。
- 8.G現場での設置中、小屋構造は安定した状態に維持され、部品に過度のストレスがかかったり、永久に変形したりすることはありません。
- 9.G設置小屋が設置マニュアルと矛盾する方法で設置された状況では、構造認証は無効となります。
- 10.Gこの設置マニュアルに詳述されている構造コンポーネントは、クラス10a、タイプ2構造に基づいて、AS / NZS1170に従って次の負荷用に設計されています。
- **Roof Live Load: 0.25 kPa uniformly distributed or 1.1 kN concentrated as per AS/NZS1170.1**

Wind Load: Classification N2, Non-Cyclonic to AS4055 where $V_u = 40$ m/s, $V_s = 26$ m/s

Windward wall $C_{p,e} = 0.7$

Leeward Wall $C_{p,e} = -0.3$ to -0.5 as applicable based on shed geometry

Side Wall $C_{p,e} = -0.2$ to -0.65 as applicable based on shed geometry

Roof $C_{p,e} = -0.3$ to -1.04 depending on wind direction

Absco Large Gable Roof Shed Notes

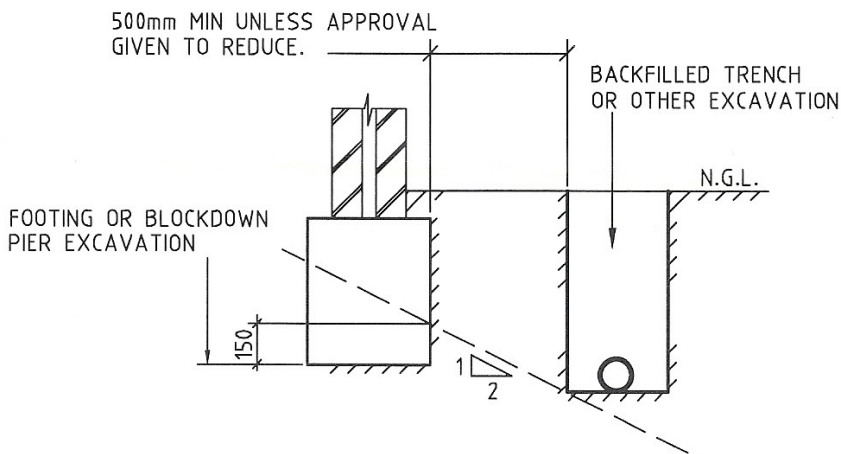
Steelwork

- 1.Sすべての鉄骨構造には、AS / NZS 2312-2002に準拠した防食システムが適用されます。
- 2.Sこの設置マニュアルに詳述されているすべての構造用鉄骨構造は、ロール成形されたセクション(屋根と壁のシーティングおよびポータルフレームメンバを含む)のグレード550以上、アングルセクションのグレード250以上です。
- 3.S支持鉄筋コンクリートスラブに接続するためのすべての多目的およびアンカーブラケット(45x45x3EA x 34mm長および47x47x1.9EA x 80長を含む)は、グレード450以上でなければなりません。
- 4.Sすべてのポータルフレームの膝と頂点のプレートは、グレード450以上でなければなりません。
- 5.Sすべての屋根、および壁シートは、0.3mmの最小母材厚でなければなりません
- 6.Sポータルフレームメンバーはすべて、0.75mmの最小ベース金属厚でなければなりません。
- 7.Sすべてのスナップタイトチャンネルおよびジャムは、0.42mmの最小ベース金属厚でなければなりません。
- 8.Sすべてのシルクハットは、1.0mmの最小ベースメタル厚でなければなりません。
- 9.Sすべてのポータルフレームの膝と頂点プレートは、ベース金属の最小厚さ1.0mm
- 10.Sすべてのネジ留め具は、Phil Pan Head亜鉛メッキ#8 x 3/4”(STP0820)でなければなりません。
- 11.S固定用のすべてのボルト留め具はM10最低グレード4.6 / Sでなければなりません。
- 12.Sネジ留め具の取り付けは、一般にAS1562の関連規定に従って行われます

Absco Large Gable Roof Shed Notes

Supporting Slab and Foundations

- 1.F庭小屋の支持スラブ基礎は、設置マニュアルに示されている最小サイズのものでなければなりません。形成されたスラブの上面は水平で、小屋の設置を妨げるような凹凸がないものでなければなりません。
- 2.F支持スラブ基礎の構造工学設計は、適切な資格のある構造技師が行うものとする。設計では、AS3600およびAS2870のすべての関連規定を考慮しなければなりません。
- 3.F隣接するフーチングまたは発掘の間で、スラブ基礎を設置する請負業者は、斜面の2行で1の上昇を超えてはなりません。
- 4.Fスラブ基礎技術者によって書面で承認されない限り、既存の足場の近くの発掘の制限は、以下に示されたものに従うものとする。



Absco Sheds Storage Guidelines

- Absco Shedsは、通常の気象条件で耐候性があるように設計されています。大雨などの極端な気象条件と強風の突風が発生した場合、尾根のキャッピング、シーティング接合、ネジ固定などにより、わずかな変形が発生し、水が浸入する可能性があります。最大の強度と保護が維持されるように、これらの領域を定期的にチェックする必要があります。
- 極端な暑さや極端な寒さ、湿った空気、乾燥した空気などの他の気象条件は、コンクリートの床の水分や屋根シートの下側の結露の影響に影響する可能性があります。
- Absco Shedsおよびストレージユニットは、主に芝刈り機、手押し車、ガーデンツールなどのガーデン機器の保管に使用されます。上記の条件のいずれかによって悪影響を受ける可能性のある保管アイテムには、プラスチックシートや/または木材スラットのコンクリート床の上に積み上げられた。
- ほとんどのハードウェアアウトレットから入手できるゴム製のドアシールやその他の製品と同様に、防水シーラントを使用して、接合部やネジ止めの周囲で必要な場合にさらなる保護を提供できます。
- 小屋の底面とコンクリートスラブの間に防水シーラント(シリコーン)を配置することは推奨されません。このプロセスは逆の効果があり、余分な水が漏れることを防ぎ、水が小屋の内部に溜まって閉じ込められるためです。
- Abscoは、前述の気象条件のいずれかから生じる水の浸入、床の水分、結露、またはAbsco鋼製建物内のコンテンツの状態について一切責任を負いません。

Lifetime Warranty Statement



欠陥に対するこの保証は以下によって与えられます：

Absco Industries (ABN: 77 869 708 678)
Address: PO Box 119 Acacia Ridge QLD 4110
Ph: 1800 029 701
Fax: 07 3344 1191
Email: admin@absco.com.au

Date of issue: 19 December 2018

メーカーの保証の詳細

この製品には、購入日から無期限構造保証が付いています。この保証は、製品パッケージ内の取扱説明書に記載されている部品リストに記載されている部品が欠落または損傷している場合にも適用されます。

この保証書は、購入証明とともに安全な場所に保管してください。保証をオンラインで登録することができます <https://www.1158.jp/pg2381.html> または、このドキュメントの裏にあるフォームに記入し、購入証明のコピーとともに Absco に郵送してください。

この保証の利点は、オーストラリア消費者法 (ACL) に基づくお客様の権利に加えて、特に、ACL に含まれる保証、および同様の法律に基づく商品およびサービスに関する消費者の他の権利と救済に加えてこの保証に関するもの。

Process of claiming warranty:

保証期間内に保証に基づく請求を行うには、電話またはメールでメーカーに直接連絡する必要があります。

Contact Number: 0266 82 5818
Contact Email: info@eeplan.co.jp

請求時に購入証明を提出する必要があります (これは製造業者の裁量によるものです)。

製造業者は、製品またはスペアパーツの交換または製品の修理の費用と、この保証に基づく請求の合理的な直接費用を負担します。

部品を交換する場合、メーカーはスペア部品の送付費用を負担し、顧客が集荷するまで 20 営業日以内に顧客の最寄りの再販業者に配送するよう努めます。そのような場合、お客様は、疑わしい不良部品を返品する必要がある場合があります。

製品の交換または修理の場合に評価が必要な場合、製造業者は、申し立てられた欠陥を識別するために 10 営業日以内に評価者を任命します。製造業者は地元の商人を任命することにより修理費用を負担します。製造業者は、修理または修理費用が実行可能でない場合、製品を交換することを選択できます。交換用製品は、20 営業日以内に最寄りの再販業者から回収できます。お客様は、交換製品の組み立て費用を負担します。

重要

1.メーカーの開示

この欠陥に対する保証は、次の状況では適用されません。

- A) 製品が製品キットに記載されている指示に従って組み立てられていない場合。
- B) 肥料、塩素などの腐食性物質を保管するために製品が使用される場合。
- C) 保証は、暴風雨、風、雨、雪、または不十分な基礎に起因する損傷には適用されません。
- D) この保証は、建築後に除去されていない「切りくず」
(切断、研削、または掘削作業で残された鉄片の小さな粒子)による
パネルの表面劣化には適用されません。

2.注意事項

この製品は、ある程度の耐候性があります。ただし、風の強い雨を運転すると、製品が漏れる可能性があります。極端な暑さや寒さなどの気象条件でも結露が発生する場合があります。この製品は、園芸用品などのアイテムの保管にのみ使用し、湿気に触れると損傷する可能性のある物品には使用しないでください。水が入るリスクを最小限に抑えるために、防水シーラントを使用して隙間や接合部を埋めることをお勧めします。

3.主要な欠陥

製造業者が欠陥が重大な欠陥であることに満足している場合、交換製品の提供または製品の修理の代わりに購入価格が返金される場合があります。この保証は、法律に基づいてお客様が持つ他の権利と救済策に加えて提供されます。当社の商品には、オーストラリア消費者法の下で除外できない保証が付いています。重大な障害については交換または返金、およびその他の合理的に予見可能な損失または損害に対する補償を受ける権利があります。また、商品の品質が許容範囲内でなく、その故障が重大な故障ではない場合、商品を修理または交換する権利があります。

保証をオンラインで登録したくない場合は、以下のフォームに記入し、購入証明のコピーと一緒にこのフォームをAbscoにメール、ファックス、または郵送してください。

NAME: _____

STREET ADDRESS: _____

POSTAL / ZIP CODE: _____

STATE / CITY / PROVINCE / REGION: _____

COUNTRY: _____

SHED TYPE/CODE: _____

ORDER NO: _____

DATE OF PURCHASE: _____

EMAIL ADDRESS: _____

DATE REGISTERED: _____

